

BUSINESS WORKS HERE

ARKANSAS

企業誘致ガイド



ARKANSAS
INC

アーカンソー州

企業誘致ガイド



4 ビジネス環境概要

アーカンソーはあらゆる面で献身的なリーダーシップを発揮し、成長と繁栄、成長と繁栄のための環境を創出してきました。

6 ハッチンソン州知事インタビュー

ハッチンソン知事はパンデミックの中、命と雇用を救うべくデータに基づく対策を行ってきました。

10 マイク・プレストン氏インタビュー

マイクプレストン・アーカンソー州商務長官は、州が企業がパンデミックの問題に対応できるよう、州がどのように支援に注力しているのかをお伝えします。

12 アーカンソーストーリーを伝える

アーカンソーの成功企業の声を詳しくお伝えします。

16 成功への青写真

アーカンソーでのビジネスは、業界最高のカスタマーサービスがご期待いただけます。

18 統計による姿

事実と数字で見るアーカンソー州。

22 労働力育成

アーカンソーの将来対応プログラム (Future Fit Program) では、雇用主向けにオーダーメイドの労働力を創出します。

26 ビジネスはここで動く

アーカンソーの注目すべき起業家精神のストーリーはWalmartやJ.B. Huntのような巨大企業が体現しています。

31 協業精神

官民連携で推進力を州全体のさまざまな方法で生み出します。

34 航空宇宙・防衛産業

大手の航空宇宙・防衛企業がアーカンソーに注目しています。

36 メタル

北東アーカンソーは鉄鋼および金属生産で国をリードします。





40 木材および林産物

アーカンソーに木材革命が定着しつつあるつつあります。

42 法人企業およびシェアサービス

僅かなコストで、アーカンソーの法人企業は今後の成長を増強する有能で熟練した労働力を見つけることができます。

44 銃器および弾薬

Sig Sauer社からFiocchi社まで武器・弾薬メーカーがアーカンソーをターゲットにしています。

46 輸送機器

アーカンソーでは、熟練の労働力と主要産業プレーヤーへのアクセスにより、輸送機器製造が順調に進行中です。

48 食品および農業関連産業

Tyson FoodsやGerberのようなグローバル企業が何代にもわたってアーカンソー州に投資しています。

50 テクノロジー

適切な人件費と豊富なテクノロジー人材がアーカンソーにハイテク企業を引き寄せます。



52 配送&物流

アーカンソーの交通インフラは国の中心に位置するだけでなく、国内外の市場に迅速かつ効率的に商品を輸送します。

54 地域のプロフィール

アーカンソーの4地域は多様な産業の成長を支えています。

58 リモートワーク

羨望的となるほどの高い生活の質から接続性の改善まで、アーカンソーでの在宅勤務はかつてないほど簡単かつ快適になりました。

60 公園、レクリエーションおよび観光

この9つの公園とアトラクションを訪れば、自然の州への旅は完璧となります。

62 ブロードバンドインフラ

アーカンソー州の農村地域におけるブロードバンドの拡大がすべての人に機会と成長をお約束します。

66 写真ギャラリー

アーカンソー州の自然をご覧ください。

72 広告主の索引



州政府が 働きかけ続け ると？

アーカンソー州ではより優れた
ビジネス環境を備えています。

ロン・スターナー氏

しばしば、見出し
がすべてを語ります。
アーカンソー経済開
発委員会のウェブサイ
トの「知事に会う」のページにはこ
う書かれています:「彼は袖をまくり
上げた男になるでしょう」

これはぴったりのイメージです。
彼はアーカンソーのビジネス環境改
善のため努力を続けます。2015年1
月就任後、州史上最大の所得税減税
を通過させるためすぐに仕事に取り
掛かりました。しかし彼はそこで止
まらなかったのです。

全公立高校にコンピュータープロ
グラミング授業義務付けの方針を打
ち出し、アーカンソーを全国の公立
教育のモデルにしました。



Koppers社の発表でのハッチンソン知事

知事室より写真提供

「ハッチンソン州知事および偉大なアーカンソー州のパートナーのおかげでカムデンは大型固体燃料ロケットモータ生産の中心地になろうとしています。」

— Aerojet Rocketdyne社CEO兼代表取締役 アイリーン・ドレイク氏。

5 Fortune 500 企業が アーカンソー州に 本社を構える

出典:アーカンソー州経済開発委員会

Walmart

Tyson

MURPHY
USA

J.B. HUNT

Dillard's

COVID-19パンデミック以前に、前に海外のそれぞれの専門分野で活躍するCEOがアーカンソー州に進出すべき多く理由を売り込むべく、州知事は定期的に海外のCEOを訪問しており、彼はフランス、日本、イスラエル、ドイツ、インド、ドバイ、中国、チェコ、キューバを来訪しています。

パンデミックの最中、彼は雇用を救う重要な決定も行いました。ハッチンソン知事は公衆衛生の専門家や経済学者チームからのデータに基づき衛生上の危機および不況の両方に対処するために慎重かつバランスの取れたアプローチを取りましたその結果、10万以上の雇用が救われました。

この運営能力が、多くのCEOがハッチンソン知事の経済発展へのアプローチを公に支持している大きな理由です。Big River Steel社CEOのデビッド・スティックラー氏は、「アーカンソー州が米国での製造業向け人工知能のインキュベーターになる可能性を秘めているため、弊社は州への投資を続けている」と述べています。

他のCEOも先例に倣っています。その中にはTransplace社、Lockheed Martin社、Gerber社などの経営陣の方々もいます。本州では、大規模な拡張プロジェクトも進行中です。つい最近、アーカンソー州はEmerson社、Nice-Pak社、Aerojet Rocketdyne社から巨額の拡張投資を獲得しました。

10月19日、Emerson社はアッシュフラットに3500万ドルの施設を開設し、同社のツールおよび家

庭用品部門で245人を雇用する計画であることを発表しました。11月16日、Nice-Pak社は新しい消毒剤の拭き取りラインをジョーンズバラに176人分追加すると発表しました。10月6日、Aerojet Rocketdyne社は新しい固体燃料ロケットモーター施設をカムデンに正式にオープンしたと発表しました。

「技術・製造・開発施設は、国内で最新かつ最新鋭の大型固体燃料ロケットモータ製造施設です。カムデンでの数十年にわたる物理ロケットモータ生産能力の拡大を期待しています。」とAerojet Rocketdyne社のCEO兼社長であるアイリーン・P・ドレイク氏は述べました。「偉大な州のハッチンソン知事および私たちのパートナーのおかげでカムデンは大規模な固体燃料ロケットモーター生産の中心地になろうとしています。」

アーカンソーのビジネス環境を支持する声が高まる中、他のCEOも同様の声を上げています。アーカンソー州に見られる質の高い労働力、小売・消費財メーカーのトップクラスの人材、ビジネスのしやすさ、生活の質、非常に手頃な生活費とビジネスのコストを挙げてくれています。CNBCによればアーカンソー州は米国で3番目に低いビジネスのコストをもたらしています。

その複合的要因に加えて、州のビジネス環境改善のため休みなく尽力する州知事がいることで、止められない力添えが得られます。◇



10万もの雇用を救った手法とは？

意思決定へのデータに基づく手法は、人命と雇用を救います。

ロン・スターナー氏

2 020年初頭にCOVID-19が米国を直撃したとき、アーカンソー州のハッチンソン知事は全国のほとんどの知事が考えもしなかったことを行いました。彼は、すべての感染拡大対応の決定をデータに基づいて行うことにしたのです。

科学者、公衆衛生の専門家、経済学の研究者からなるチームを雇い、ハッチンソン知事は、州が前進するための最善の行動指針は、広範囲に及ぶ閉鎖を回避し、その

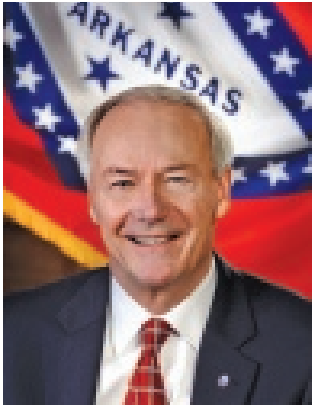
代わりに公衆衛生の保護を最大化し、経済的な継続性確保のために企画された個別の施策の展開であると判断しました。

この戦略は成功し、それ以来極めてうまくいっています。

この広報での率直なインタビューの中で、知事はこの度、この戦略とそれが同州民のために役立ったかを時間をかけて説明しました。

COVIDの記者会見で「Arkansas Ready for Business」キャンペーンのプレゼン。

写真提供: 知事室



「私の政権は発足当初から、この分野の専門家体制を整備しました。私は非常事態を宣言し、ウイルスを蔓延させる可能性が最も高い特定の企業に対し一時的な措置を講じましたが、その場しのぎの指令を出したことはありません。」

- エイサ・ハッチンソンアーカンソー州知事

最近の経済調査によれば、COVID-19の感染拡大に対する対応でアーカンソー州では約10万人の雇用が救われました。どのようにしてそのようなことができたのでしょうか？

ハッチンソン知事: COVID-19はアーカンソー州（削除）に影響を与えており、一方、回復プロセスにおいて、それ最善の前進を遂げた回復力の高い状態も呼び覚ました。感染拡大に対してはデータに基づいた慎重なアプローチを採用しました。

その結果、多くの雇用が救われました。

私の政権は発足当初から、この分野の専門家体制を整備しました。私は非常事態を宣言し、ウイルスを蔓延させる可能性が最も高い特定の企業に対して一時的な措置を講じましたが、その場しのぎの指示を出したことはありません。

企業が事業を継続できるようにするだけでなく、州や連邦政府から資金提供を受けた多くのプログラムを運営することで企業を支援しました。また州に新規事業を呼び込もうとする取り組みを止めたことはありません。それが功を奏しています。今年、アーカンソー州を拡大・投資する新規プロジェクトを複数の企業が発表してくれました。失業率が全国平均を下回っている主な理由はこれらの対策があったからであり、我々の経済を助けています。

感染拡大とその結果としての不況に対するアーカンソー州での対応の重要な柱は何でしたか？

ハッチンソン知事:我々の対応戦略は引き続き、国民との一貫したコミュニケーションおよび州政府、民間セクタとコミュニティ間の強力な連携に焦点を当てています。我々の最大の強みのひとつが共に仕事をしようというアーカンソー的意欲です。州政府はスリムで効率的な運営に努め、COVID-19感染拡大というダイナミック

な環境の中で重要決定を迅速に下す柔軟性を私たちに付与しています。州および連邦政府の支援を活用すべくアーカンソー州内各地の企業支援のため、我々は迅速かつ丁寧に行動しました。その結果、事業を行い、雇用を維持する多くの企業例があります。

アーカンソー州が感染拡大の影響から完全に回復するには何が必要ですか？

ハッチンソン知事:アーカンソー州では我々は協力します。そのことが引き続き、我々の成功の重大な要素となります。アーカンソー州を前進させるには、官民の強力な連携が最も重要です。私はさまざまなビジネスや産業における影響と回復のニーズを調査し、経済回復戦略および提言策定のため、経済回復タスクフォースを設置しました。このタスクフォースはアーカンソー州の感染拡大からの回復に役立つと考えます。このタスクフォースは議長はスチュアート・ウォルトン氏（ウォルマートの創始者のサム・ウォルトンの孫）が務め、公共および民間部門の産業界および州のリーダー35人で構成されています。当タスクフォースは、アーカンソー州保健省およびさまざまな分野の専門家と協力し、経済回復につながる対策について、経済の各分野のベストプラクティスに関するガイダンス、リソース、および提言を提供します。

アーカンソー州の2020年最大の経済発展の成功は何だったと思いますか？

ハッチンソン知事:COVID-19に関わらず、我々はアーカンソー州内各地の様々な産業を引きつけ成長させ続けてきたことです。例えば、閉鎖型貨物トレーラ製造会社であるジョージア州ダグラスに本社があるCynergy Cargo社は

**2015年からハ
ッチンソン州政府は2
億5000万ドルを超える
アーカンソー州民130万人
分の所得税減税の取り組
みを主導してきました。**

出典：
アーカンソー州知事のオフィス

アーカンソー州のクロ
セットに新規工場を
建設中です。同社
は大工、溶接工、
電気技師など70
人の正社員を新規

採用する計画です。
Gerber社は感染
拡大中に成長してきた
既存企業です。Gerber

Products社は、フォートス
ミスの製造施設に製品ライン追

加を発表しました。これにより50人分のフルタ
イム雇用が創出され、新たな食品製造、食品加
工設備、機械インフラの改善に3000万ドルの
投資が行われます。

Amazon社がリトルロックに初のフルフィル
メントセンター（注文商品発送センター）をオ
ープンするの削除にも楽しみです。新しいフルフ
ィルメントセンターは2021年開設予定です。業
界をリードする賃金および総合的福利厚生を備
えた1,000人以上のフルタイム雇用を創出しま
す。Amazon社は2018年からアーカンソー州で
の事業拡大プロジェクトを4つ発表しました。

またイタリア拠点の企業であるFiocchi of
America社が首都リトルロックに新しい製造施
設を建設しています。同社は小口径弾薬の世界的
リーダーであり、1500万ドルを投資して米国
で完全に独立した産業基盤を確立する予定で
す。この新工場は同社のプレミアム製品製造を
集中強化し、市場のプレミアムセグメントにお
ける地位を向上させます。

**2021年に向けたアーカンソー州の3つのトップ
優先事項は何ですか？**

ハッチンソン知事:2021年も引き続き、既存のビ
ジネスに注意を払い、この感染拡大後の今後の
課題に対処するのに必要なリソースを確保しま
す。今後も企業誘致を強化し、投資し、高度なス
キルを持つ労働者を育成することに努めます。
また教育制度や産業界と協力して人材育成プロ
グラムも強化していきます。

**アーカンソー州のブランドアイデンティティは
この5年間どのように変化しましたか？**

ハッチンソン知事:「アーカンソー州株式会社」と
いうブランドは合理化された州政府を通して、よ
りスリムかつ迅速に運営され、より焦点を絞っ
たビジネス環境での我々の物語を伝えるため5

年前に生まれました。私の政権は、民間セクター
をこの物語の中心に置くことに非常に尽力して
きました。アーカンソー州の企業に
成功事例を語ってもらい、ブランドとしての私た
ちの名前を高めていただきました2015年以来私
の政権は、2億5000万ドル以上の所得税減税を
130万人のアーカンソー州民のために主導してき
ました。2015年、2017年、2019年の減税だけ
でなくバランスのとれた予算を維持し、インフラに
多額の投資を行っています。

企業は我々の州を信頼し、投資することで答
えてくれています。過去5年間で我々は、100億ド
ル以上の新規資本投資と24,000人以上の新規
雇用を行うプロジェクトを発表しました。

あなたの州で最も守られている秘密は何ですか？

ハッチンソン知事:アーカンソー州は一部には、
多様な産業のおかげもあり、おおむね安定した
経済を誇っています。この多様性は幅広いスキ
ル、労働力、また人材がいることを意味します。
アーカンソー州には優秀なプロが数多く在住し、
エンジニアリング、テクノロジー、教育、芸術、映
画など、幅広い分野でその多様性が発揮されて
いることに驚くでしょう。

**有能な知識労働者が大都市を離れて地方でリモ
ートワークを望むなら、あなたの州はそのトレ
ンドをどう活用できますか？**

ハッチンソン知事:パンデミックは物事を行う新
しい方法への扉を開きました。人々がリモートで
働くにつれ、仕事と家庭のバランスがますます
重要になっています。大都会の快適性だけでなく、
自然の美しさと豊かなアウトドアレクリエー
ションの機会を提供するアーカンソー州でバラ
ンスを取ってみてはいかがでしょうか？アーカン
ソー州では、食文化芸術からアウトドア愛好家ま
で双方の世界の良い部分を体験できます。生活
費が全国で3番目に低く、通勤時間が全国で最も
短い州にも入っています。また、ここでのビジ
ネスのしやすさを考えると、あらゆる年齢や経
歴を持つ起業家がアーカンソー州をホームと呼
ぶのは自然なことです。

**アーカンソー州に海外からの直接投資を呼び込
むため行っていることは何ですか？**

ハッチンソン知事:アーカンソー州経済開発委員
会には、安全な投資先を探し
ている世界中の企業と

つながる3つの国際事務所があります。企業が求めているのは、地理的・物的に確実性と安定性を提供する場所です。強力な労働力と優れたビジネスのつながりをもたらすパートナーシップを通じて歓迎され、支援されていると感じる場所です。旅行制限が緩和されれば、アーカンソー州への投資を促進するため、世界中の企業を頻繁に訪問します。2019年私のチームと私は、計163回の企業ミーティング、トレードショー、投資セミナー、特別イベント、貿易使節団、企業訪問などに参加し、国際貿易と投資を促進しました。

知事が知ってほしいアーカンソー州での新しい産業分野はどのようなものがありますか？

ハッチンソン知事:アーカンソー州は金融テクノロジーの世界的リーダーです。リトルロックに拠点を置くVenture Centerはスタートアップ企業の成長を支援する起業家のための支援組織です。世界レベルのメンターの専門知識を活用した高成長事業を支援し、集中的なプログラ

ミングを提供し、投資家コミュニティとのつながりを生み出します。

Venture Centerは、2つの先進的なFinTechプログラムを運営しています。FIS FinTech Acceleratorは、銀行および決済技術に特化した世界最大のグローバルプロバイダーであるFISと提携しています。ICBA (独立コミュニティバンカーズ・オブ・アメリカ) ThinkTech Acceleratorは、コミュニティに特化したフィンテックアクセラレーターとして世界で唯一の存在です。この2つのプログラムは、毎年12週間の厳格なプログラムを通じて、有望で革新的なFinTech事業をリードしています。両プログラムも非常に競争が激しく、世界中から何百人もの応募者が一人のアクセラレーターにつき10の候補者を争っています。

過去5年間でアーカンソー州は、100億ドル以上の新規資本投資と24,000人以上の新規雇用を行うプロジェクトを発表しました。

出典:アーカンソー経済開発委員会



マイク・プレストン商務長官
於：地元での発表

聞き、 学び リードする

COVID-19感染拡大への対応においてアーカンソー州経済開発委員会はどのような軸で展開し、指揮を執ったのですか？

アーカンソー州経済開発委員会はどのような軸で展開し、回復への道を開いたのか。

ロン・スターナー氏

アーカンソー州政府は、州知事室をはじめ、予期せず感染拡大となったCOVID-19という予期していなかったグローバルなパンデミックからの総合的な回復に向け、州を導くことに注力してきました。ハッチンソン州知事はコロナウイルス感染拡大に対する州の協調的対応をハードデータに基づいて行ったとき、州都リトルロックの閣僚や州内の他の首長も同様の措置を講じました。この感染拡大が引き起した多くの課題に対応する企業を支援する責任を担ったのは、アーカンソー州経済開発委員会でした。この度、アーカンソー州経済開発委員会 (AEDC) の事務局長兼商務長官のマイク・プレストン氏に展望をお聞きました。

マイク・プレストン氏: COVID-19の打撃を受けた当時、経済は非常に順調でした。5、6年間成長し、失業率は3.6%だったのです。初のCOVID陽性症例は3月中旬でした。まもなくして、週間の失業保険申請件数が1,000件から6万件に急増しました。(削除) すべてのリソースを活用しました。連邦政府が給与保護プログラム(PPP)の資金を企業支援に配分することはわかっていましたが、法案が議会を通過するまでには時間がかかるとも分かっていました。PPP資金が入ってくるまで地元企業の雇用維持支援のため、900万ドルのブリッジ・ローン・プログラムを直ちに立ち上げました。企業はこの州のプログラムから1,000ドルから25,000ドルをの給付を受けることができ、多くの企業が営業を再開しようとしていましたが、CDCと公衆衛生当局が

定めた新しいガイドラインにも従う必要がありましたが、多くの企業には必要な感染対策用個人防護具(PPE) 取得のために必要なリソースがありませんでした。CARES の資金を振り向けることができ、企業がCDCのガイドラインを遵守して再開するのを支援するため1億3000万ドルの助成金を準備できました。私は知事を非常に信頼しています。彼は全面的な屋内退避命令を出さなかったため全国的な批判を浴びました。今、ご覧いただける結果があります。彼の思慮深い決定が、州内で10万人の雇用を救ったのです。州をオープンにして仕事をする事で事態の悪化が避けられたのです。知事は陽性者数を毎日追跡し、事業をオープンし続ける判断をデータに基づいて行いました。ビジネスをオープンにしておくことが我々の州に大きな変化をもたらしました。

アーカンソー州での2021年以降の3つの優先事項はどのようなものですか？

プレストン氏:何よりもまず、州内のビジネスを支援することです。まだ問題は残っています。私また、経済的發展に戻ることを希望しており、ある程度はすでに繁栄を取り戻しました。我々はアーカンソー州を積極的にマーケティングし、("我々のストーリー"を伝えたいと思っています。我々は本当に新たな機会を見つけることを重点的に行うことを希望しています。この国に製造業を呼び戻す多くの新たな機会があります。感染拡大から新しい産業が生まれるでしょう。我々は確実にそれをフルに活用できるようにしたいと思っています。例えば、企業はもはや東海岸や西海岸に在る必要はありません。より低コストの場所に移転してはどうでしょうか？我々はコスト削減を目指す大都市の企業をターゲットにしています。企業はリモートで働く人々のためにニューヨークやサンフランシスコで現在支払っているような高い賃料を払いたくないでしょう。移転することでこれらの企業は不動産、税金、事業にかかる総費用を大幅に削減することができます。その一方で、我々は経済成長のために追加の減税の方法を探しています。

過去1年間の経済発展のトップ3の成果はどのようなものでしょうかは何でしたか？

プレストン氏:私は感染拡大中に我々が行ってきた取り組みを誇りに思います。1億3000万ドルのReady for Business助成金を配布し、アーカンソー州の約225,000人分の雇用創出にインパクトを与えました。さらに1億2500万ドルをアーカンソー州の地方に投資し、小規模なコミュニティにブロードバンドを導入しました。Amazon社は、現在建設中のリトルロック港の大型フルフィルメントセンターを発表しました。Amazon社の従業員数は1,000人を超えます。Cynergy Cargo社がクロセツトに came。同社はジョージア拠点です。貨物トレーラーを製造しています。約70人分の雇用でした。小さな町にとってそれは非常に大きいです。オーナーは1990年代にグアテマラから移住し、より大きなアメリカンドリームを望んでいました。彼は妻と2人だけの会社から今日200人以上の従業員規模にまで成長させました。彼らは新しい故郷としてクロセツトを選んだのです。これは同社の2つ目の施設です。また我々は、テクノロジーおよびソフトウェアソリューションの世界的リーダーであるEmerson社がアーカンソー州アッシュフラットに施設を開くことも発表しました。同社は3500万ドルを投資し、4年間で約245人の新規雇用を創出する計画です。私たちは引き続き、企業がプロジェクトを再開しています。アーカンソー経済開発委員会のチームは、再び競争力のある経済開発の業務に熱意を持って取り組んでいます。

アーカンソー州のブランドアイデンティティはどのようなものですか？それはどう変わりましたか？

プレストン氏:我々は常に農業、製造、物流に強みを持っています。変化している点は、アーカンソー州が技術主導の州としても知られるようになってきたということです。Walmart社の成長の大部分はeコマースとテクノロジー主導の仕事です。全高校でコンピューターコーディングの授業を義務付ける知事のイニシアティブは、コンピューター分野だけでなく、

コンピューターに精通した従業員を必要とする多くの分野に大きな影響を与えています。我々はコンピュータープログラミングを高校の授業に導入した米国初の州です。そして今、州知事はコンピューターサイエンス教育イニシアチブを拡大し、卒業要件に学生はコンピューターサイエンスの単位取得を必要としています。州立の単科大学や総合大学はコンピューター科学とサイバーセキュリティの新しいプログラムを創設しています。テクノロジーは我々の成長最前線となるでしょう。

アーカンソー州の企業が現在直面している最大の課題はどのようなものですか？

プレストン氏:明らかにCOVID-19です。今後数か月の間に何が起きるか、また企業が今後のためにどう準備するのかということがあり、どのように、新たな日常に適應できるのでしょうか。我々は過去の逆境を乗り越えてきましたし、今回もそうするつもりです。失業が収まると、労働力が再び課題となります。熟練の労働者を見出すことは絶対に対処すべき問題となりますサービス業界は大きな打撃を受けました。観光業は州内で農業に次ぐ2番目に大きな業界です。それらの業界が回復するにはさらに時間が必要となります我々は幸運なことにNatural State (自然の州) という通称があります。我々は感染拡大の間に、持てるものを活用しました。人々はまだ私たちの州立公園に出かけることができます。感染拡大によりアーカンソー州の企業が多くの課題に直面していますが、私はアーカンソー州がハッチンソン州知事のリーダーシップと経済再生特別委員会の勧告の下で、州民を仕事に復帰させ続けると確信しています。経済再生特別委員会には私を含めて3人の閣僚がいます。特別委員会からの最新のレポートをご覧ください www.ArkansasReady.comにアクセスしてください。◇

アーカンソー ストーリーを 伝える



クリント・オネール氏。グローバルビジネス部長
於：地元での発表

アーカンソーの成功企業の
声を詳しく
お伝えします。

アーカンソー州の経済は多様であり、さまざまな業界の企業が成長と成功を経験しています。企業経営者は、アーカンソー州とその企業に優しい文化をよく支持してくれます。アーカンソー経済開発委員会のグローバルビジネス部長であるクリント・オネール氏は実業家の人たちの話を皆さんに聞いてほしいと思っています。オネール氏はこの役職で、アーカンソー経済開発委員会のマーケティングチームとセールスチームを指揮し、アーカンソー州が世界トップレベルのビジネスを行っているという強いメッセージを伝えています。このインタビューで彼は、なぜNatural State (自然の州) が成功の準備ができているのか、そのアーカンソーのアプローチについて話してくれました。

アーカンソー州を可能性のある事業拠点として評価する企業についてどうお考えですか？

クリント・オネール氏：我々のメッセージはシンプルです。ここで成功したビジネスリーダーの声をお聞きください。アーカンソー州でStephens Inc.社CEOのウォーレン・スチーブンズ氏は経営者に「あなたは国の鼓動を感じることができます。」と述べています。Sig Sauer社CEOであるロン・コーヘン氏は、「ビジネスは個人的なものです。」と述べています。ハッチンソン州知事を含むアーカンソーのリーダーとの個人的関係がここで雇用を創出する決断に違いをもたらしました。この地域の企業は、州政府や地方自治体と容易に協力できると認識しており、すぐにも働ける州民に歓迎されています。アーカンソー州への投資は州全体の多くの企業にとって長期的成長と成功を意味してきました。

Amazon社の経済発展マネージャーであるジェシカ・ブロー氏はポッドキャストのインタビューで、この度のアーカンソー州への進出について触れ、州の素晴らしい支援システムについて言及いただきました彼女は「いつもアーカンソー州の人々がAmazon社の成功の助けとなってく

れています。」と述べていました。

アーカンソー経済開発委員会の我々のチームは、場所の決定に影響を及ぼすあらゆる機会を求めて奮闘します。しかし我々の売り込みは、アーカンソー州の素晴らしさをお伝えするために聞くものではありません。その代わりに我々はビジネスリーダーが同業者に耳を傾けることを推奨しています。我々は、起業家がどのように会社を興し、Fortune 500のリストに載るまでになったかということをお伝えし、今日の起業家と同じことがやれる同じ環境が存在することを示すのです。

**アーカンソー経済開発委員会の
「Make Your Move (行動を起こす)」マーケティングキャンペーン
背景にある戦略はどのようなもの
ですか？**

最近、複数の企業がアーカンソー州への進出を発表し、サプリメント、食品・飲料、イチャエー医薬品、製造業など、さまざまな分野で数千人の雇用を生み出しました。

オネール氏: この度、アーカンソー経済開発委員会は、Entergy社、Electric Cooperatives of Arkansas (アーカンソー州電力協同組合)、Oklahoma Gas & Electric社と連携し、デジタルマーケティングキャンペーンを開始しました。このキャンペーンは「Make Your Move (行動を起こす)」と呼ばれています。ビジネスリーダーに向けた私たちのメッセージははっきりとしています。州や地方自治体が企業の事業に課している威圧的な命令に、不満の限界を感じているのであれば、アーカンソー州への「Make Your Move (行動を起こす)」ことをおすすめします。我々には、このキャンペーンが企業経営者や経営者の共感を呼ぶと確信しています。不可欠なビジネスカテゴリとそうでないビジネスカテゴリを宣言している州もありますが、アーカンソーのカテゴリーはただひとつ「不可欠」カテゴリーのみであると宣言しました。

最高の広告でもその成功は製品の品質にかかっています。我々の製品であるアーカンソー州は売れ筋です。事業費と生活費用に関しては、アーカンソー州はどちらにおいても一貫して国内最安の州に入ります。美しい湖、美しい川、数々の賞を受

賞したハイキングコース、サイクリングコース、素晴らしい景色など、安全なアウトドア活動が豊富です。しかし今現在特に魅力的なもうひとつのアーカンソー州の特質があります。我々はビジネスを歓迎・支援・評価しているのです。アーカンソー州は、屋内退避命令を出さなかった数少ない州のひとつです。我々は、従業員の安全とその雇用を維持しつつお客様にサービスを提供し続ける革新的な方法を企業が見つけられるよう支援してきました。公平を期すために述べれば、と世界中の企業と同様、多くのアーカンソー州企業が今年は苦戦しています。しかし失業率が全国平均を大きく下回っているのは、雇用されている州の人口比率が高いからです。それは、アーカンソー州の経済の多様性で経済の嵐をより良く上手く乗り切ることができたということです。

多くの州が「ビジネス優先」を掲げていますが、アーカンソー州は物事を適切に実行しています。ハッチンソン知事と経済開発委員会は積極的にアーカンソー州への企業誘致のために動き、企業がアーカンソー州での事業の拡大を決定すれば、我々には彼らを歓迎しています。感染拡大中でさえ、企業はアーカンソー州に進出しています。最近複数の企業が我々の州への進出を発表し、サプライチェーン、食品・飲料、医薬品、製造業など、さまざまな分野で数千人の雇用を生み出しました。これらの企業は、アーカンソー州における官民連携の精神の有益性に気づいており、他の多くの企業も成功企業や雇用創出者として評価されるホームを探していると確信しています。

感染拡大中のアーカンソー州における経済的機会に関する熱気と意識を高めるためにアーカンソー経済開発委員会は何をしているのですか？

オネール氏: アーカンソー州が将来の企業やサイト選定コンサルタントのレーダー画面に映るように、マーケティングキャンペーンに頼る一方、事業拡大と雇用成長についての熱気を共有するため地域内や州周辺の

影響力のある人との関係促進も優先して行っています。我々は「Arkansas Inc」という月刊のメールニュースレターと4種類の業界別ニュースレターを通じて、重要な購読者との関係を維持しています。アーカンソー経済開発委員会はソーシャルメディアを通じて慣例として、州全体のコミュニティにおける成功企業を賞賛しています。最近の例としては、アーカンソー州のアッシュフラットにあるEmerson社の事業拡大の発表があります。アッシュフラットはその地域社会を誇りとする小さな町です。この発表についての我々のソーシャルメディアへの投稿は330回を超えました。これはアーカンソー州の文化をの話をしており、相互に助け合い、支持を行うことを常としています。

共有できます。この組織変更によりアーカンソー経済開発委員会の競争力が高まりました。◇

規模が大きい職員体制と予算を有する他の大きい州の経済開発組織とアーカンソー経済開発委員会が競い合うことができるようになるにはどうすればよいでしょうか？

オネール氏:アーカンソー経済開発委員会は、スリムで小回りが利くことに努めており、より迅速に適應できるようにしています。昨年、我々は重要な組織変更を行い、アーカンソー経済開発委員会のグローバルビジネス部門内に事業開発チームとマーケティングチームの協力体制を敷きました。そして、これにより、この2つのグループがより密接に協力できるようになりました。その変化以降、事業開発とマーケティング部門は、有望な企業向けにアーカンソー州を紹介し、文書やサイト情報、主要データポイントを一元管理を提供するパーソナル化した待ち受け画面を作成するなど、新規で革新的な事業を行っています。デジタルマーケティングを通じて新規企業の連絡先にコンタクトし、関与する際に、事業開発チームは直ちにグループに入ります。我々のウェブサイト、メール、ブログ、ポッドキャスト、およびパンフレット用に作成したコンテンツは、ビジネス開発チームが直接情報を入力し、更新しています。これにより重要な情報や更新情報を経営幹部および拠点選定コンサルタントに



成功への青写真

アーカンソー州での
ビジネスは、業界最
高のカスタマーサー
ビスが期待されます

アーカンソー経済開発委員会のビジネス開発チームは、業界最高の顧客サービス提供を誇りとしています。私がベントレー・ストーリー氏を訪ねた時に、アーカンソー州を検討中の企業が新規プロジェクト用の場所評価で期待できる素晴らしい基準についての知見をいただきました。

経済開発組織にとって、優れた顧客サービスとはどのようなものですか？

ベントレー・ストーリー氏: それは素晴らしい文化の構築から始まります。我々のチームの全メンバーに共通する属性は2つあります。1) アーカンソー州で高賃金の雇用を創出することでアーカンソー州民の生活をより良くするため企業と協力することへの真の願望。2) 期待を超える顧客体験の提供に焦点を当てた労働倫理。企業が新天地を探索するときには複数の要素が重要であることがわかっています。我々のチームは、不動産の選択肢を洗い出し、地域社会のリーダーや労働力開発提供者とのひとつの接点とし

て機能し、アーカンソー州の好ましいビジネス環境を伝える手助けをします。我々はアーカンソー州がビジネスを重視しているという強いメッセージを伝える方法で、懸念事項がすべて確実に解決されるよう努力します。

あなたのプロセスとチームが企業とどう関わっているかを教えてくださいませんか？

ストーリー氏: 事業開発チームのプロジェクトマネージャーは、アーカンソー州の経済開発のチャンピオンです。事業拡大や採用プロジェクトで精力的に企業と取り組んでいない時には、彼らは州の周辺のパートナーと競い、あるいは協力すべく、新たな糸口を創出するために取り組んでいます。新たなプロジェクトのために競合する機会が提示されるたび、プロジェクトマネージャが窓口として

上:アーカンソー経済開発委員会の事業開発チーム。左から右へ:ティム・プリス、ベントレー・ストーリー、キャサリン・アンドリュース、キャサリン・ホルムストロム、ダッチ・キング、ジャック・トーマス



「アーカンソー州は、リスク軽減を望む企業にとって魅力的な立場にあります。企業が将来の計画に自信を持てるよう、私たちのチームがここにいます。」

- ベントレー・ストーリー氏アーカンソー経済開発委員会
事業開発チーム主任

指定されます。各プロジェクトマネージャーは、複数州にわたる競合において、それぞれの州で案件の成約に取り組んでいる担当者が存在することを知っています。24時間365日体制で対応し、会社の優先事項と課題に耳を傾け、ソリューションとともに対応します。

優れた顧客サービスは経済発展において、どの程度の違いをもたらしますか？

ストーリー氏: 我々のチームの優れた顧客サービスで他では得られなかったプロジェクトを獲得し、アーカンソー州民により良い機会をもたらすと100%信じています。我々の仕事は、パートナーと協力して、企業がアーカンソー州でビジネスを行うべき理由を説得力のある事例にすることです。全力を尽くして企業の本社に出張し、利便性の高いわかりやすい形式で情報を提供し、アーカンソー州での経験を話すことができる州知事や他の政府高官、民間企業のリーダーに情報を紹介するなどにより、顧客サービスが重要になると考えています。企業や土地選定コンサルタントはアーカンソー州でのロケーション分析を可能な限り効率的に行えるようになることが期待されます。クライアント、顧客、友人に我々を自信を持って推薦できることを知っています。

州の経済開発パートナーは誰であり、どのように協力していますか？

ストーリー氏: 地域社会には一般的に経済発展を目的とした組織があります。よくあるのは商工会議所か市役所の機能としてです。企業が事業拡張する場所を選択したり、新施設を設置したりする場合、最終的にはコミュニティを評価します。我々のチームがプロジェクトの初期段階で主導権を握ることもあれば、プロジェクトを主導している地域の経済開発組織を支援することもあります。いずれにしても、地域の経済開発組織と良好な関係を築けるよう努力しています。最終的には地域の方がより多くの関係を築くことになるでしょう。その他の重要なパートナーには、電力会社、労働力開発事業者、規制当局、選任された職員、またプロジェクトに価値を付与するその他すべての人が含まれます。我々は全員体制で取り組みます。会社に最も利益をもたらす形で取り組みます。アーカンソー州でのチームとしてのカスタマーサービスのやり方については、サム・ウォルトン氏の言葉を借りれば、1人の上司、1人の顧客しかいません。◇

数字で見るアーカンソー州

2020年のプロジェクトトップ20

会社	市	部門	カテゴリ	企画雇用数	企画投資額
DXC Technology社	コンウェイ	コーポレート/シェアードサービス	拡大	1,200	なし
Amazon社	リトルロック	配送&物流	新規	1,000	なし
Carvana社	ウェストメンフィス	配送&物流	新規	400	\$40,000,000
Transplace社	ロジャース	コーポレート/シェアードサービス	拡大	375	なし
Lockheed Martin Missiles & Fire Control社	イーストカムデン	航空宇宙・防衛企業	拡大	326	\$142,000,000
Emerson社	アッシュフラット	製造	新規	245	\$35,000,000
Nucor Steel Arkansas社	ブライスビル	メタル	拡大	100	\$230,000,000
SupplyPike社	フェーエットビル	テクノロジー	新規	180	なし
SCA Pharma社	リトルロック	製薬	拡大	180	\$10,000,000
Nice-Pak社	ジョーンズバラ	製造	拡大	176	なし
Structurlam社	コンウェイ	木材&森林生産品	新規	130	\$90,000,000
La-Z-Boy Of Arkansas社	シロアムスプリングス	製造	拡大	125	なし
Superior Group of Companies社	エウドラ	配送&物流	拡大	125	\$10,000,000
Alleviant社	リトルロック	コーポレート/シェアードサービス	拡大	115	なし
Fiocchi社	リトルロック	銃器・弾薬	新規	85	\$15,000,000
SFI社	コンウェイ	メタル	拡大	75	なし
Atlas Tube社	ブライスビル	メタル	拡大	75	\$150,000,000
Cynergy Cargo社	クロセツ	輸送機器	新規	70	なし
Coca-Cola Consolidated社	ウェストメンフィス	食品・飲料	拡大	60	\$33,000,000
Gerber Products Company社	フォートスミス	食品・飲料	拡大	50	\$30,000,000

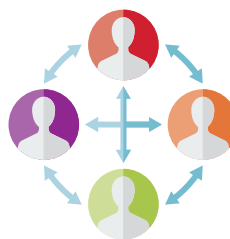


アーカンソー州チーム。パ
リ航空ショーにて2019年
本州をプロモーション

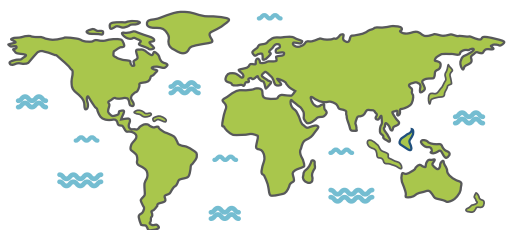
概要



40%
の米国人口に
1日の運転で到達
(550 マイル/880 キロ)



米国内で
組合員加入率が低い



293
アーカンソー州における
外資系企業



1159億3000万ドル
アーカンソー州での
州内総生産

ビジネス環境

第1位 中小規模企業に親切なトップクラスの州
出典:Thumbtack社、2019

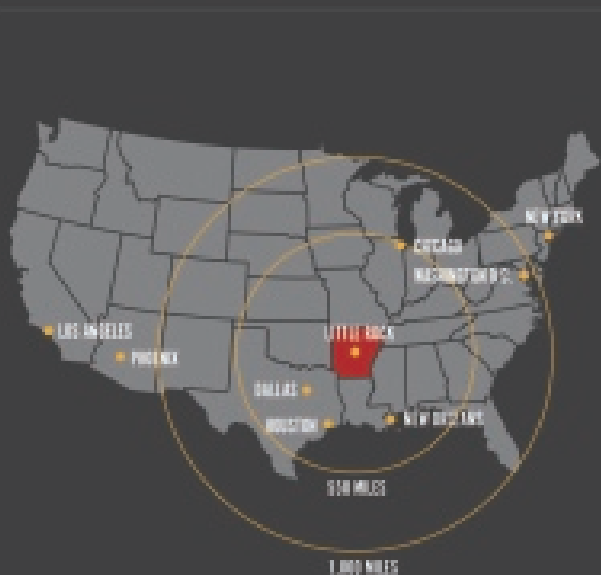
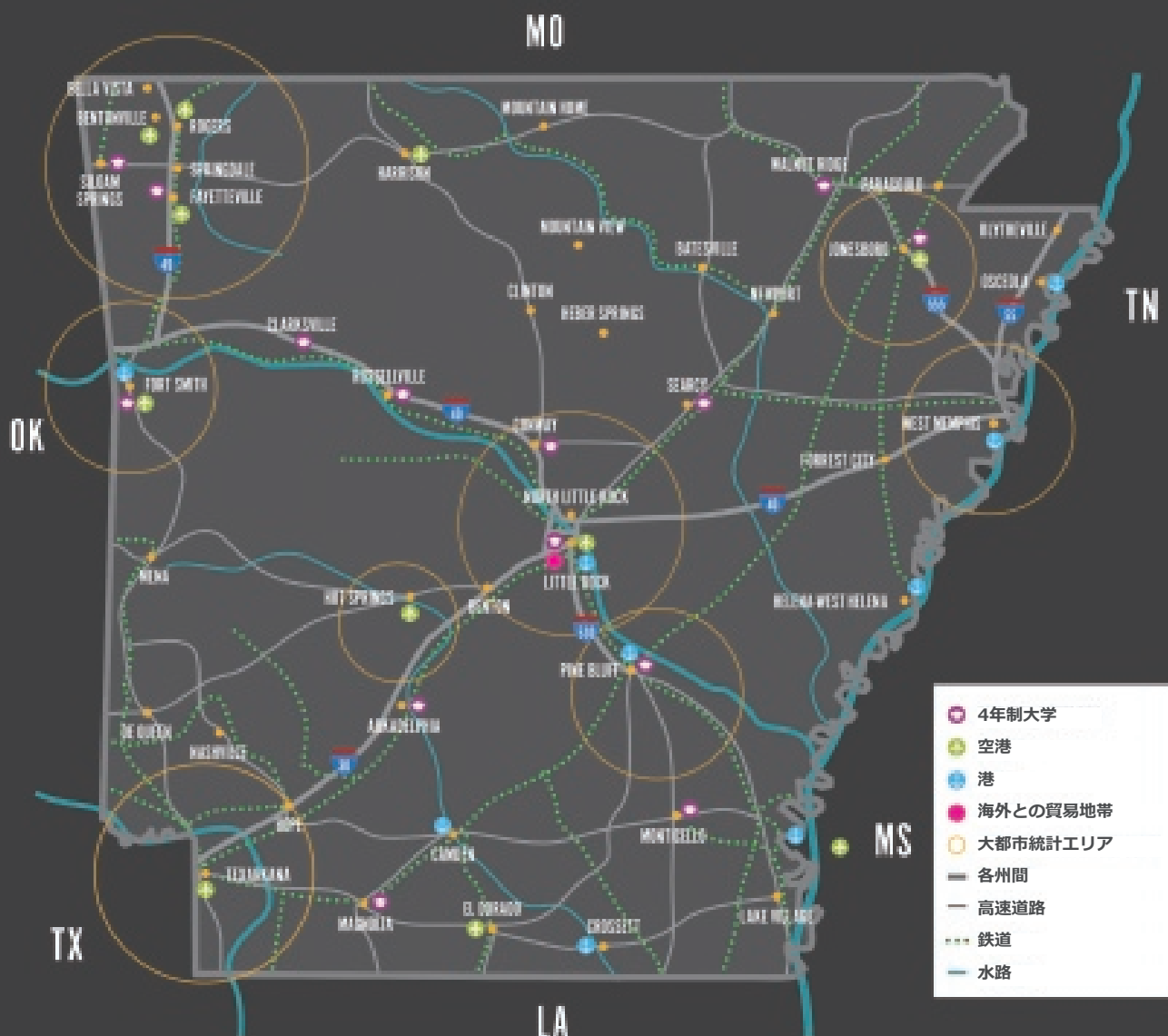
第1位 米国内での100ドルの相対価値
出典:出典:Business Facilities Magazine誌 2019年第15回年次州ランキングレポート

第3位 最少の費用でビジネスを行える
出典:CNBC放送局、2019年版もっとも費用を抑えてビジネスを行える州ランキング

第5位 生活費指数
2020年第一4半期コミュニティ経済研究評議会 (C2er)、出典:米国ニュースおよび世界レポート、最高の州ランキングレポート

第10位 最高のビジネス環境
出典:Business Facilities Magazine誌 2019年第15回年次州ランキングレポート

インフラおよび輸送



航路

1,000マイル



一級鉄道

1,670マイル



州道および米国国道

16,418マイル

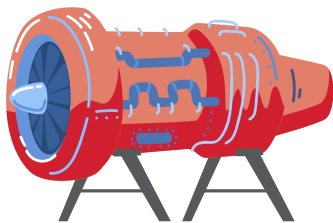


公共空港

約100か所



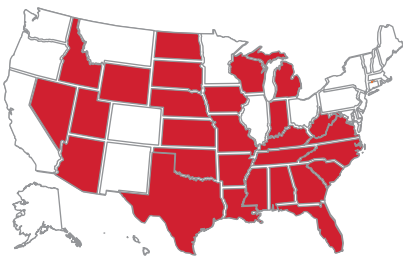
アーカンソー州には
**50のカレッジ、
大学、2年制カ
レッジ**



**製造業は州
全体で
第7位**

労働力の割合に
よると、南部では3位

出典:BLS 雇用&収入、2019年



27の州のうちの1つ

働くのに適した州

明るい 未来の ために



アーカンサス州は「Future Fit」によって労働力開発を強化しています。

学生がカムデンのFuture Fitクラス中に空気圧バルブを調整。

出典:アーカンソー経済開発委員会

2年目を迎えた今、アーカンソー州の野心的な「Future Fit」プログラムは、失業者や不完全雇用者に必要不可欠なスキルを提供し、製造業の労働力のニーズを支援しています。

アーカンソー経済開発委員会(AEDC)とアーカンサス州技能開発室(AOSD)、Future Fitのプロジェクトは、多様な人々に対応できるように企画されています。その中には、大学に入学する予定のない高校卒業生、や退役軍人、非暴力犯罪者なども含まれています。

フォートスミスにあるアーカンソー大学が率いる8つの高等教

育機関がFuture Fitトレーニング実施機関に選ばれました。これには、Rheem社、MAHLE社、Trane社、Gerber and International Paper社など製造業と協力により、企画された教室指導と実践的なラボ作業が含まれます。

ゲイリー・ドーター氏

スティーブ・スパークス氏
(アーカンソー経済

開発委員会既存事業リソース事業部長)はFuture Fitプログラムは労働者にも雇用者にも恩恵をもたらしてきたと述べています。

「我々は、ここにいる企業がここに残るようにし、アーカンソー州に移転を希望するどの企業も成功するための人材を確保できるようにしたいと考えています。」

— スティーブ・スパークス事業部長
アーカンソー経済開発委員会既存のビジネスリソース

Future Fitプログラムの始まりはどのようなものでしたか？

スティーブ・スパークス氏:誰もがスキルギャップについて聞いたことがあります。2018年後半は、30社~40社をひとつの部屋に集め「探している技術スキルと経歴を持つ人材を見つけるのに苦労していませんか。」と尋ねました答えは間違いなくイエスでした。ギャップとはどのようなものかと尋ねると、それはコオロギでした。見たらわかると言うのです。

そこからどのように取り組んだのですか？

スパークス氏:その企業は結局、私に3インチの厚さの職務説明書の山を送ってきました。我々は腰を据えて、職務内容をおおまかな3つのカテゴリーに分類することができました。1つは生産オペレーターや組立工系の職務でした。次は機械修理の職務でした。また何でも修理できるメカトロニクス級の人材を必要としていました。しかし企業が最も必要としていたのは最初の2つのカテゴリー

リーでした。そこで我々は業界の情報を収集し、Tooling U -SME (SMEの製造訓練部門) を使い、企業が求めているものを特定し、企業にわかりやすい形式でスキルのマトリックスを作成し、それでフォートスミスのアーカンソー大学とともに作業し、教材を具体化しました。我々はその教材を企業に提供すると、気に入ってくれたのです。

なぜその立ち上げにフォートスミスのアーカンソー大学を選んだのですか？

スパークス氏:大学は我々がまとめ上げようとしていたものに望んでおり、そのアプローチを受け入れたからです。アーカンソー大学の地域には多くの産業と仕事があります。このプログラムを州内のどこでも使えるようにしたかったのです。我々がフォートスミスやルッセルビル地域から試験的に導入できた会社の多様性がそれを可能にしたのです。フォートスミスは長い間こうしたことを行っており、た彼らは熱意を持って取り組み、準備万端でした。



**Future Fitでは、
教室指導と実習の
両方があります。**

出典：アーカンソー
経済開発委員会

**具体的にはどのようなスキルを教
えていますか？**

スパークス氏:初めからあまり具体的
なカリキュラムを作ることはできな
いと分かっていたのですが、誰でも使
えるようにしなければなりませんで
した。これをまとめるために様々な
企業に協力をいただきましたので、
実施することができました。エント
リーレベルクラスである生産オペレ
ーター/組立工は、エントリーレベル
の職務内容のある製造分野のほぼ
全企業に対応します。必要とする基
本的なスキルを卒業生がすべて習得
できるよう、カリキュラムを十分に幅
広くかつ具体的にしました。これらの
スキルには、機械操作、部品組立、設
計図、公差、トルク、図面、品質保証、
標準作業指示、電動工具などが含
まれます。安全はチームワークや紛
争解決と同じようにすべての人にと
って大きなものです。現在、我々と取
り組んでいる会社の中で、削除紹介
してきたものとは全く異なるエント
リーレベルの人材を必要とする会社
はありませんでした。

**Future Fitをどのようにカスタマイ
ズし、地域によって異なる従業員ニ
ーズに対応していますか？**

スパークス氏:我々の製造業のニー
ズは主に州間や人口基盤に沿ってい
ます。州の南半分では、パルプと繊維
を使う強固な林業があります。北東
部には鋼鉄業が多くあります。州の
中央部には航空宇宙・防衛産業のハ
ブがあります。Future Fitでは、エ
ントリーレベルの基本的事項をほぼす
べてカバーしています。初展開後、産
業を復活させ、何をさらに徹底して
網羅したいかを尋ねます。そこで地
域別のカスタマイズを行います。こ
のプログラムを新分野に展開するに
あたってまず最初に行うことは、こ
れらの企業に連絡を取って企業を集
め、その企業が必要としているもの
を見つけることです。

**Future Fitとアーカンソー州の
事業保持促進への取り組みの
関係はどのようなものですか？**

スパークス氏: 現在企業にとって最大の課題が人材です。必要な従業員が見つからなければ、企業は見つめられる場所に移転します。毎日、企業を訪問していますが、質問の中には「夜眠れなくなるほど悩んでいることはありますか？」と尋ねることもあります。常に有能な人材を見つけ、保持することが一番の悩みです。それができなければ、生産性、品質性、収益性が下がります。ここにいる企業がここに残るようにし、アーカンソー州に移転を希望する企業が成功するための人材を確保できるようにしたいと考えています。

参加者からはどのような感想が寄せられましたか？

スパークス氏: 参加者の方々は特にその終了時にとても気に入ってくれました。多くの人にとってそれは困難で新たなもので、異なるものでしたが、中には人生を変えた人までいます。刑務所を退所した参加者がいます。彼らは稼げなかった状態から時給15ドル以上稼ぐようになりました。文字通り人生が変わったのです。彼らは我々が示した信頼で自分への信頼と自信を与えてくれたと言っていました。◇

ビジネスは ここで動く



起業家はアーカンソー州の経済を構築し、リードし続けています。

ロン・スターナー氏

Walmart社がどのような世界最大の企業になったのか不思議に思ったことはありませんか？あるいはTyson Foods社はどうしてアメリカ最大の食肉生産企業になったのでしょうか？あるいは、J.B. Hunt Transport Services社はどうやって米国最大のトラック運送会社になったのでしょうか？

これらの企業の急成長の背景にある物語は、アーカンソー州から始まります。これはリスクを取り、先見性を持ったリーダーシップを語る素晴らしい起業家精神ストーリーです。小売業、タンパク質生産、輸送および物流における実績があるプレーヤー、Walmart社、Tyson社、J.B. Hunt社の創立者は削除紆余曲折を経ています。

現在この3つのブランド企業はすべて有名ですが、いずれもアーカンソー州発祥の企業です。かつてはJ.C. Penney社の従業員で、1962年にアーカンソー州ロジャーズでWalmart社を設立したサム・ウォルトン氏は、「お客様が上司 (The customer is the boss)」という有名な言葉でその成功の礎を築きました。

しかし、起業家やアーカンソー州にとって、物事はいつも順調というわけではありませんでした。1940年から1955年にかけて、約25万1000人のアーカンソー州民はより良い雇用機会を求めて他州へ去ったため、人口が13%減りました。

著名なインフルエンサーがアーカンソー州に採用されてから流れが変わりました。フランク・ニューウェル

氏が、第二次世界大戦後の生活をアーカンソー州で始めるようウィンスロップ・ロックフェラー氏を説得しました。アーカンソー州産業開発委員会の設立会長として、ロックフェラー氏は600社の企業と90,000人以上の雇用を州にもたらしました。

他にはウィット氏とジャック・ステファン氏がリスクを取りました。他の人が見向きもしない中、Walmart社にチャンスを与えた地元の銀行家です。彼らは資金を調達し、IPOを通してWalmartをリードし、創業間もないサム・ウォルトン氏のWalmart社を年間売上3200万ドルから今日の5150億ドルの巨大企業へ成長させました。彼らは資金を調達し、IPOを通してWalmartをリードし、創業間もないサム・ウォルトン氏のWalmart社を年間売上3200万ドルから今日の5150億ドルの巨大企業へ成長させました。

J.B.ハント氏はトラック運転手でリトルロックからセントルイスへのルートを運転していたときにスタートガートに立ち寄って農家と協力して穀物を家禽飼料にした。その後間もなくJ.B.ハント氏はトラック運送会社を設立しました。

革新は止まらない

リストは現在も続いています。2015年4月にジェストン・ジョージ氏がEdTech企業であるApptegy社をリトルロックに設立しました。彼は製品発売に必要な州内のベンチャー資金を調達しました。ジョージ氏は叔父として甥の学校ブログ

ラムがいつ予定されているか知りたかったため、起業し始めました。彼は地元の学校に生徒の家族と情報を共有できる一元化されたツールがないことに気が付きました。この5年間で、Apptegy社はジョージ氏の空き部屋のスタートアップからアメリカで最も急成長中のEdTech企業のひとつに成長しました。

他の最近の成功のストーリーも、



Walmart Museumと「Walton's 5 S 10」は、サム・ウォルトン氏が1950年にオープンしたときの外観とほぼ同じ店構えです。これはサム・ウォルトン氏の2番目の店でした。その博物館はベントンビルの繁華街広場にあります。

写真提供:Walmart社

生まれています。その中には Movista社、Intimidator社、Venture Center、Supply Pike社、Bad Boy Mowers社、West Rock Coffee社、First Orion社が入っています。2008年に前 Axiom社CEOチャールズ・モルガン氏によって設立されたFirst Orion社は、ノースリトルロックに200人の従業員の新しい本

社によって可能になった技術あるため、それがそこにあります。

既存の大企業でさえ、起業家精神を発揮し始めています。Walmart社は Walmart Plusというプレミアム会員制サービスを開始しました。このサービスプラットフォームでは、年間98ドルで世界中の実店舗での無制限配送、ガス料金の割引、スキャンアンドゴー方式による購入などの特典が受けられます。



Walmart社は
5150億ドル/年を
売り上げて
います — 世界中の
企業の大部分です。

社を建設中の通信技術会社です。「Scam Call Likely (迷惑電話の可能性)」というメッセージポップアップをスマートフォンで見たことがあるなら、それはFirst Orion

経済開発の変化

アーカンソー州経済開発委員会のDNAにもイノベーションが組み込まれています。戦後の1940年後半、アーカンソー州の経済界のリーダーたちは、人が職探しのためアーカンソー州の故郷に戻らないことに気づきました。Arkansas Power & Light社のC.ハミルトン・モーセ氏は州全体の重要人物をアーカンソー州経済委員会にまとめました。

そのグループは最終的にアーカンソー州産業開発委員会となり、1955年4月に初の会社、Gay Apparels社をコッターに設立しました。次の10年で

「彼らは全員が後追いをするつもりはないと決意しリーダーになろうとしていました。」

ー クリント・オネール氏。アーカンソー経済開発委員会グローバル事業部長

ウインスロップ・ロックフェラー議長のリーダーシップの下アーカンソー経済開発委員会はさらに600社をアーカンソー州に誘致し、州全体で2億7000万ドルの年間給与を生み出すことになりました。

1974年までアーカンソー州は海外直接投資の仕事に真摯に参加していました。ベルギーのBekaert Steel Wire Corp.社はその年、ヴァンビューレンに工場を置きました。4000万ドルをかけてアーカンソー川に建設されました。2年後、同州はアーカンソー州産業開発委員会 (AIDC) 初の国際事務所をベルギーのブリュッセルに開設しました。のちに1985年に東京、1988年に台北に事務所を構えました。

1979年当時のアーカンソー州知事であったビル・クリントン氏の下その機関は名称をアーカンソー経済開発委員会に変更しました。この委員会は名称をアーカンソー経済開発委員会に変更しました。クリントン氏はその名称を変更し削除製造業だけでなく経済全体への関与を反映させ、この機関の意味を広げたかったのです。ジョージア州やテキ

サス州のような他の南部の州も同様の名称変更を既に行っていました。彼はアーカンソーがこれらの州と競争し、最高の仕事と産業の獲得を望んでいたのです。

それはサム・ウォルトン氏、J.B.ハント氏、ジョン・W・タイソン、ウィットとジャック・ステファン氏、ウィリアム・ディラード氏、チャールズ・マーフィー氏、ジョー・フォード氏らのような大企業のルーツを反映した起業家精神です。アーカンソー州の伝説であるリーダーシップの遺産は今日まで生き続けています。

アーカンソー経済開発委員会のグローバル事業部長であるクリント・オネール氏は、これらの巨人たちは皆「多くの創意と旺盛な独立心」によって結ばれていたと述べました。彼らは全員が後追いをするつもりはないと決意し、リーダーになろうとしていました。」

彼らが他に類を見ない労働倫理にチームワークとコラボレーションの精神を加えた結果、アーカンソー州は止められない力になったとオネール氏は指摘しています。◇



アーカンソー州の経済変革のために
産業、機関、政府が協力。



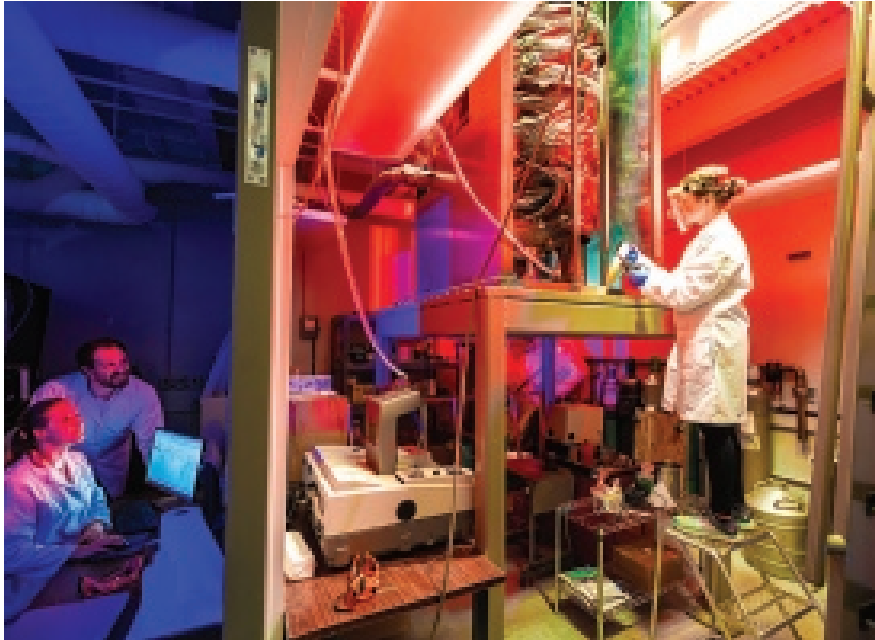
(左から右) 州務長官ステイシー・ハースト氏 (公園・遺産およびツーリズム部門)、スチュアート・ウォルトン氏、経済再生特別委員長ハッチンソン知事、マイク・プレストン氏 (アーカンソー州商務長官)

コラボレーションの精神

アダム・ブルンス氏

2 020年の4月に、アーカンソー州知事であるハッチンソン知事は州の企業や産業に対するCOVID-19の影響を調査し、公衆衛生指針に沿い、低いギア

をシフトする経済戦略を提言するため、知事の経済再生特別委員会を設置しました。この特別委員会は、企業と慈善事業を横断する役割を持つWalton Familyの後継者であるスチュアート・ウォルトン氏を中心に、民間部門と公共部門からの35人のリーダーで構成されました。このように、州全体の多くの側面で推進力の引き金となった官民連携 (P3) アプローチの最新の現れです。



アーカンソー州大学の教授陣と学生は調査研究室で研究を行い、そのシステムは産業界の支援から恩恵を受けるだけでなく、2021年に施行されるP3法からさらに恩恵を受けることになります

写真: ホイット・ブルイット氏。写真提供: アーカンソー大学

ほとんどの人に最もなじみのある方法は高速道路です。アーカンソー州がこの分野に参入したのは2017年のことで、公共施設およびインフラ法 (PPFIA) のパートナーシップとして知られる法律を施行し、州政府機関が民間団体と契約して有料道路、橋、高速道路 (アーカンソー州運輸省で管理されたものではないが) を提供することを認めています。しかし、この法律の適用範囲は輸送機関をはるかに超えており、州経済がまったく新しいレベルの世界資本を引き付けるのに役立つかもしれません。

2020年春、アーカンソー州の変革及び共有サービス省 (Department of Transformation and Shared Services) は、幅広いインフラにわたるプロジェクトを許可する最終的な公共施設およびインフラ法 (PPFIA) 規則を公表しました。具体的には、「フェリー、大量輸送施設、車両駐車施設、港湾施設、発電施設、燃料供給施設、熱源供給システム施設、中央公益事業所施設、分散型発電施設、石油またはガスパイプライン、給水施設、水処理取水および配水施設、廃水処理および収集施設、廃棄物処理施

設、病院、図書館、学校、教育施設、医療または看護施設、レクリエーション施設、行政施設、法執行機関施設、消防署施設、公共行政事務所、有料道路、矯正施設、技術インフラ施設、公共建築物、§27-76-103に定義される輸送システム、または公共機関が現在利用可能な、または公共の利用に供するその他類似の施設…」

「すべてが2021年の公開に向けて準備されています」とアレックス・ジョンストン氏 (変革および共有サービス省長官室) は述べています。

2020年10月に「アーカンソー州のP3プログラムはまだ開始しておらず、来月にはプログラムの手引きが出来上がる予定で、その後マーケティングが続きます。」と彼女は述べており、関心のある当事者はと尋ねられ、「アーカンソーメディカルサイエンス大学 (UAMS) を含む高等教育のアーカンソー州機関です。」と彼は答えました。

2020年のコラムで、ライアン・コリガン氏 (リトルロック拠点のBernhard社の事業開発責任者。Bernhard社は米国最大の民間エンジニアリング請負会社のひとつである) は、P3の直接的な利点として、民間部門へのリスク移転を指摘しました。遅延した保守の確認、民間部門の金融の柔軟性と能力の向上、業績ベースの設計・運用 (低コストのマイルストーンではない)、そして最後に公共の繁栄です。

「アーカンソー州はよい時期に法的枠組みを完成させました。」とコリガン氏は記しました。「州が再開するにつれ、P3は経済を活性化する手段となり得ます。プロジェクトの基盤を切り開く新しいパートナーシップの構築は、私たちが通常の状態に戻るために不可欠です。」

昔ながらのコラボレーション

しかし、P3ルールが施行されて間もなく、アーカンソー州の経済に官民

の協力と支援が引き続き、織り込まれています。一例としてブロードバンド分野では、Arkansas Telephone Co. (Artelco) 社が2020年7月に発表された初のアーカンソー州地方コネクト (Arkansas Rural Connect. ARC) ブロードバンド助成金の結果として、家庭に光ファイバー導入のためコミュニティと協力する予定です。これはアメリカ経済救済法 (CARES Act) で、1930万ドルの資金が2020年末までに支出され、年末以降のプロジェクトのために州からさらに470万ドルが追加される多くの基金のひとつです。

公的機関からの民間支援は、P3の展開から恩恵を受けられるかなりの高等教育セクターでも続いています。またWalton Familyの名前がその一部であることに誰も驚かないでしょう。2020年7月、Walton Family慈善支援基金委員会は、アーカンソー大学に1億9470万ドルを助成金という形で5年間寄付することを発表しました。この助成金は同大学の研究活動を強化し、アーカンソー大学統合革新研究所 (Arkansas Institute for Integrative and Innovative Research. I3R) の建設を支援します。この計画には新しい教授陣20人の採用とWalmart社の故郷であるベントンビルでの大学の存在感拡大も含まれています。I3Rは5つの重複する革新の群 (データサイエンス) を横断して研究を統合します。足と技術、材料工学、バイオサイエンス、バイオエンジニアリング、統合システム神経科学です。

助成金の発表の際、アーカンソー大学の学長ジョセフ・E・シュタインメッツ氏は、P3を監督している州省の名称に含まれているのと同じ言葉 (変革) を使いました。

「問いからすべての変革的な解決策が始まります」と彼は言いました。「アーカンソー大学は、優れた数多くの大学の中で、どのようにして

素晴らしい研究大学としての地位を確立しているのでしょうか?どのようにすれば、経済発展を促進し、業界の関与の明確な道筋を作れるのでしょうか?最終的にどのようにして、研究と商業化、大学の成果を進めるようなコラボレーションの文化を変えるのでしょうか?またキャンパスでの科学のやり方を変えるにはどうしたらいいのでしょうか?学際的で完全に統合された研究機関の設立がその答えでした。

「アーカンソー州は長い間、起業家精神と企業が繁栄する場所として知られてきました。」とWalton Family慈善支援基金委員会長のスチュアート・ウォルトン氏は述べています。「この助成はアーカンソー州大学を支援するものです。革新を推進し起業家精神と研究を全国的な産業商業化に転換することを目指しています。」◇

「アーカンソー州は長い間、**起業家精神**と企業が繁栄する場所として知られてきました。」

— スチュアート・ウォルトン氏。Walton Family慈善支援基金委員長。

航空宇宙がアーカンソー州 の新たな高み を達成中



アーカンソーの航空宇宙・防衛部門は成長軌道に乗っています。

アーカンソー州は東海岸と西海岸、またカナダとメキシコに挟まれた航空宇宙および防衛産業の活気あふれる拠点です。州の最大の輸出品は航空機と航空機関連の部品とサービスです。第3位の輸出品は軍事作戦で使用する弾薬です。

アーカンソー州の労働力のパイプラインは順調に進んでいます。州全体で7,800人が航空宇宙・防衛産業で働いています。このうち3,000人が航空宇宙製品や部品製造に直接従事しています。さらに、州内の45大学が毎年1,600以上の工学関連資格を授与しています。

リトルロック空軍基地 — 米空軍がC-130ヘラクレスと19番目と314番目の整備部隊を収容しています — これは民間人、現役部隊、予備役部隊を含む人員を上回ります。

Aerojet Rocketdyne社がカムデンで飛び立つ

Aerojet Rocketdyne社は2020年10月、最新式的大型固体燃料ロケット施設を正式にオープンしました。17,000平方フィートのエンジニアリング・製造・開発 (EMD) 施設の建設は、カムデンでのAerojet Rocketdyne社の継続的

な事業拡大の一環として昨年の春に始まりました。Aerojet Rocketdyne社では、長く存在感を保ち、現在年間75,000機以上の固体燃料ロケットモーターを生産しています。これはアーカンソー経済開発委員会、カルブーン郡、ウォシト川経済開発パートナーシップ (OPED) の支援が可能にしました。

ジョン・ブーズマン上院議員は開館記念式典で、「アーカンソー州は、先進的な国防技術とツールの生産においてますます重要な役割を果たしています。」と述べました。「この施設はその進化の次のステップを表し、我々の州は

Aerojet Rocketdyne社との提携を誇りに思っています。我々はAerojet Rocketdyne社のカムデンでの活動がそのニーズを満たせるよう、ビジネスに適した環境と熟練した労働力、我々のチームの即応性、有効性、安全性確保に役立てるように努めます。アーカンソー州の豊かな軍事の歴史と伝統は、この拡張によってさらに強化されるのみであり、我々は今後の展開に大いに期待しています。」

Aerojet Rocketdyne社のカムデンでの成長が始まったのは、コスト削減と運用効率の向上を目的とした全社的統合および最新化イニシアティブを開始した5年前です。エンジニアリ

Dassault社のFalcon Jetの世界最大の施設はリトルロックにあり、ビルアンドヒラリークリントンナショナル空港より100万平方フィート以上広いです。

ング・製造・開発 (EMD) での大型固体燃料ロケットモーターを製造する能力より、戦略的抑止、極超音速およびミサイル防衛など、米国の最も重要な次世代国家安全保障プログラムの一部について同社は期待に応えられる位置付けを確保している。9月にAerojet Rocketdyne社は、Northrop Grumman社に選ばれ、大型固体燃料ロケットモーターとブースト停止後ロケット推進システムの開発を担当することになりました。

Radius社が戻ってくる

2019年11月、以前はTriumph Groupの部門であったRadius Aerospace社は、ホットスプリングス地区チタン部品工場の拡張を着工しました。同社はその拡大を支えるために65名の新規雇用を行う計画を発表しました。このニュースは、Radius Aerospace社が最近本社をホットスプリングスに置く決定直後に発表されました。Triumph社のルーツは1960年代にまでさかのぼります。

同社は、軍事、商業、ビジネスジェット、小型ジェット旅客機、一般航空、ヘリコプターの各市場で使用される複雑な金属製部品およびコンポーネントを製造しています。ホットスプリングスの多様な製品リストには、航空機の外板、前縁、ドア、カバー、リブが含まれます。

「Radius Aerospace社のような企業は、過去の健全なビジネス上の意思決定を通じてのみ、現在の機会を活用することができるのです」とホットスプリングスのパット・マッケイブ市長は述べています。「事業拡大による経済成長はこの地域にとって不可欠です。Radius

Aerospace社の次のステップは、Radius Aerospace社と私たちのコミュニティにとって明るい未来の兆しです。ホットスプリングスは、Radius社のホットスプリングス中心地での事業拡大と投資に祝意を表します。」

「アーカンソー州との長年にわたるパートナーシップとカムデンの継続的成長に対する支援を非常にありがたく思っています。」

— アイリーン・ドレイク氏、Aerojet Rocketdyne社CEO兼代表取締役

防衛資産

もはや軍事施設ではありませんが、エアロプレックス&ハイランド工業団地は、アーカンソー州新規および事業拡大中の航空宇宙・防衛産業企業にとって理想的な場所です。アーカンソー州エアロプレックスはエーカー空軍基地の跡地にあり、冷戦において重要な役割を果たし、1992年に閉鎖した歴史的な軍事基地です。現在、このエアロプレックスには150万平方フィートの空きスペースがあり、さまざまな企業や政府機関が集積しています。

イーストカムデンでは、ハイランド工業団地が米国で最も急速に成長している防衛回廊地帯のひとつです。エアロプレックスには550万平方フィート以上の敷地に、製造および倉庫に使われる1,000棟以上が建っています。◇



写真提供: Big River Steel社

スチールの 強さ

ミシシッピ郡は鉄鋼
生産で国をリードし
ています。

サバンナ・キング氏

州

の最北東部に位置し、東部の境界はミシシッピ川です。ミシシッピ郡は別名「鉄鋼工場天国」としてよく知られています。

人口40,600人のこの小さな郡はたまたま全米最大の鉄鋼生産郡のひとつであり、米国内での鉄鋼生産能力では第2位です。

Big River社のオセオラのArkansas Flex Mill (TM) 工場は世界唯一のLEED認定製鉄所で、北米で最新かつ技術的に最先端の圧延機です。現在建設の第2段階では、この拡張によって工場はより高品質の電気鋼を生産できるようになります。

ここ数年、Big River Steel社は何度か拡張してきました。2018年、同社は7億ドルの合併会社をUnited States Steel Corporation社と設立しました。

「5年前、5人の従業員と共に大きなアイデアでBig River Steel社を創業しました。そして今日、118年前にアンドリュー・カーネギー氏が始

めた会社と提携しています。」とBig River Steel社のデイビッド・スティックラーCEOは述べました。「U. S. Steel社のパートナーとして、従来の総合製鋼と電気炉ミニ工場製鉄の長所を融合させることが、鉄鋼を作る最善の方法であると世界に証明したいと考えています。」

州全体で、この需要の高い産業における雇用率は、アーカンソー州で2009年以来39%増加しています。現在、鉄鋼業は5,500人近くのアーカンソー州従業員を抱えており、今後数年間の増加が見込まれています。

州の河川や港、鉄道システム、高速道路システム、信頼できる電力網などの膨大な資産があり、熱心な労働力や労働権を守る州としての地位は言うまでもなく、この地域は引き続き産業にとって魅力的な場所であると言っても過言ではありません。

「アーカンソー州にはこの国で最も有能で献身的な鉄鋼労働者がいます」とハッチンソン知事は述べました。「我々の質の高い労働力と



「誇りを持って「ホーム」と呼んできたコミュニティへの投資を続けられることを大変楽しみにしています。隣接した2つの工場を持つことは、組織の効率を高めることに他なりません。」

— Zekelman Industries社CEO、バリー・ゼッケルマン氏、アーカンソー州にある既存のAtlas Tube社工場に隣接する敷地に世界最大の連続式電気抵抗溶接 (ERW) 管工場建設を発表。Zekelman Industries社はAtlas Tube社の親会社

低い事業コストにより、アーカンソー州は他の州より事業拡大を目指す企業にとって魅力的な選択肢として際立っています。」

ブライスビルでの拡大と向上

2019年7月、Zekelman Industries社はブライスビルに世界最大の連続式電気抵抗溶接 (ERW) 管工場を既存のAtlas Tube社工場に隣接する敷地に建設すると発表しました。同社はブライスビルの工場に働く従業員をさらに75人採用し、従業員を約150人に増やす計画です。新工場の操業開始は2021年9月を予定しています。

「誇りを持って「ホーム」と呼んできたコミュニティへの投資を続けられることを大変楽しみにしています」と Zekelman Industries社のバリー・ゼッケルマンCEO兼会長は述べました。隣接する2つの工場を持つことは、組織の効率を高めることに他なりません。

この1億5000万ドルの工場プロ

ジェクトは、過去十年間で米国鉄鋼業界最大の民間投資であり、国内の新たな製造能力を実現します。この最新鋭の施設では、これまでになかった正方形、長方形、円形の形状とサイズで中空構造断面 (HSS) を製造できます。

Atlas Tube社は空港、スタジアム、巨大倉庫、大規模物流センターなどの建物の構造をサポートします。また橋梁や石油・ガスパイプラインなどのインフラ用途に使用可能です。

「Atlas Tube社のような企業がどこか他の場所ではなく、ここで事業を拡大していることは、私たちの州の偉大さの証です」とマイク・ブレ斯顿商務長官は述べていました。「当州では鉄鋼産業の育成に力を入れており、これはアーカンソー州がビジネスの成功を支援するツールを持っていることを認識してくれた最新企業です。」

新しいブライスビル工場は



Big River社のオセオラのArkansas Flex Mill (TM) 工場は世界唯一のLEED認定製鉄所で、北米で最新かつ技術的に最先端の圧延機です。その施設は現在建設の第2段階にあります。

写真提供: Big River Steel社

Atlas Tube社の北米6番目の工場、また米国内で5番目の工場です。中空構造断面(HSS) も生産します。

「長年にわたりアーカンソー州経済開発委員会からいただいたご支援に深く感謝いたします。」とAtlas Tube社のトム・ムス氏は述べていました。「アーカンソー経済開発委員会は、ブライスビルコミュニティの大成功を確実なものとするべく、当社と緊密に協力してきました。当社はそれを誇りに思います。」

Nucor社が先導的な役割を担う

Nucor Steel Arkansas社は、2019年10月、2億3000万ドルをかけた新しい特殊製鋼工場複合施設をヒックマンにオープンしました。この製鋼工場プロジェクトは、Nucor社が自動車用鋼市場でのシェアを拡大し、自動車用鋼、すなわち先進的な高強度、高強度低合金およびモータ積層鋼板製品の生産能力向上に役立ちます。

「鉄鋼製造技術の世界的リーダーとして、Nucor社は生産性と効率性の向上、および世界的な鉄鋼生産における競争に特に重点を置いています」とNucor Steel Arkansas社の主任兼本部長のジェイ・ヘンダ

ーソン氏は述べました。「今日の自動車メーカーは、車両の軽量化のための素材としてスチールに期待を寄せていますが、同時に安全性と性能の向上にも必要です。これで我々の新しい製鋼工場はこれらの先進的な高強度鋼材の製造の最前線に立つことになります。」

Nucor社はアーカンソー州の4施設で約1,800人を雇用しています。Nucor Steel Arkansas社 (鋼板)、Nucor-Yamato Steel社 (鉄骨)、Calstrip Arkansas社 (細い圧延鋼板)、およびSkyline Steel社 (鋼矢板)。この4つの施設はアーカンソー州の経済に大きく貢献し、ミシシッピ郡を米国最大の鉄鋼生産州のひとつにしています。

「ミシシッピ郡はこの事業拡張用地に選定されたことをとても誇りに思っています」とミシシッピ郡経済開発理事のクリフ・チットウッド氏は述べました。「何世代にもわたりNucor社はミシシッピ郡と北東アーカンソーの経済の重要な柱でした。我々は、米国の素晴らしい鉄鋼会社のひとつと主要工業郡のひとつとの継続的パートナーシップに期待しています。」 ◆



我々が木材で築いているものをご覧ください



大量木材建築時代の到来です。

於：北部リトルロックの施設で行われた同社の発表。選任された職員および木材加工製品の世界的なプロバイダであるKoppersの代表者。同社は最低でも2300万ドルを投資し、施設の従業員数を増やす計画だと発表しました。

出典：Koppers, Inc.社

ア

ーカンソー州は建設業界のパラダイムシフトの最前線にいます。木材革命が身近なところで起こっても驚かないでください。

かつては、反抗的な建築家や学者、さまざまな夢想家の分野でしたが、今では大量木材建築が主流になりつつあります。一番の証はおそらく、木材で新しいホームオフィスキャンパスをベントンビルに建設するというWalmart社の決定でしょう。世界最大の小売業者である同社は、アーカンソー州が育成・生産した110万立方フィートを超える大量木材の利用を計画しています。つまり米国最大のキャンパスプロジェクトが大量木材を使うことになります。

カナダ拠点のStructurlam社とのパートナーシップがその野心的計画を実現させるでしょう。北米の大量木材製造リーディング企業であるStructurlam社は9000万ドルを投じて、Walmartキャンパス向けの木材供給を含む、米国での事業拡大のため、コンウェイにある元鉄鋼工場の買収・改修・整備を行います。そのプロジェクトは130人のフルタイムの雇用を創出しています。

ゲイリー・ドーター氏

「商業用および住宅建築業界は、大量木材建築ソリューションの台頭がもたらした革命の渦中にいます。」とStructurlam社CEOのハーディー・ウェンツェル氏は言います。「私たちは木材をコンクリートやスチールに代わる、より環境に優しく、費用対効果が高く、見た目も美しい代替品に変えています。木材は自然界で最も再生可能な資源のひとつです。私たちはアーカンソー州という素晴らしい州とコンウェイ市に根を下ろし、Walmart社を新しいホームオフィスキャンパスにおける大量木材製品の独占的サプライヤとして支援できることを誇りに思います。」

大量木材は壁、屋根、床、梁、柱に構造用集成材を使用する建築構造の

カテゴリです。鉄骨と同等の強度を持つ建築部材形成のため木材

を垂直に積層します。

「これはサザンイエローパインですが、想像を絶する強度を可能にします」と、アーカンソー大学建築設計学科Fay Jones Schoolの准教授を務めるタハール・メサディ氏は述べています。

大量木材の主な経済的メリットは、プロジェクトのオフサイトで構造要素を設計、モデル化、およびプレハ

「私たちはアーカンソー州という素晴らしい州とコンウェイ市に根を下ろし、Walmart社を新しいホームオフィスキャンパスにおける大量木材製品の独占的サプライヤとして支援できることを誇りに思います。」

— ハーディー・ウェンツェル氏、Structurlam社CEO

ブ工法での建築が可能なことです。従来の鉄骨・コンクリート構造の建物に比べ、現場での生産スケジュールを最大25%短縮します。

「環境面でのメリットもあります」とメサディ氏は述べています。

「優位性は、コンクリートや鋼鉄の毒性がないことです。我々は本当に転換期にいると思います。環境問題は喫緊の課題であり、若い世代がこれまで以上に注目しています。若い世代は清潔で環境に優しいものを求めています。すべてが木材問題を前進させるために組み合わせられています。」

2014年からJones School長を務めているピーター・マッケイス氏は、アーカンソー州の大量木材産業の確立と成長の初期の提唱者でした。資本投資の面で林産物が主要産業である州では理にかなってい

ます。アーカンソー州は1900万エーカーの森林を有し、林業で47,000人以上の従業員を雇用しています。州の立木の在庫はほぼ170億ドルの価値があります。

2019年に、大学は202,000平方フィートの寮を完成させました。現在国内最大の大量木材建築物です。大量木材ムーブメントに世界的な関心が寄せられていることから、世界中の69の建築会社が、Jones Schoolを収容するAnthony Timberlands Center for Design and Materials Innovationの大量木材デザインの公開コンテストに応じました。アイルランドダブリンのGrafton Architects社は複雑かつシンプルでありながら目を見張る広々としたビジョンでこのコンテストで賞を受賞しました。

メサディ氏は「素晴らしい建物で建築物の最高傑作です。」と述べま

した。「地元の建築特有のものからインスピレーションを得ています。見ただけでたくさんのが学べます。建築を学ぶ学生にとって非常に価値のあるものになるでしょう。」

メサディ氏は「Jones Schoolは大量木材ムーブメントの長期的リーダーになることを目指し、近いうちに総合木材デザインの修士課程を設置しようとしています」と述べていました。彼は、Walmart社が関心を示したことで、このムーブメントを新たな高みへと駆り立てる可能性が高いと考えています。

「Walmart社が行く所、多くの企業が追随します。」と述べています。◇

並外れた優良企業が ここに本社を置く



マーク・アレンド氏

なぜ、これほど多くの企業が、アーカンソー州で共有サービスやテクノロジー事業を展開しているのでしょうか？その理由のひとつは、州がこれらの事業の誘致や創設の支援に大幅に時間を割いて取り組んでいることです。またこの分野に投資している企業が必要な労働者を他州での費用の数分の一で見つけているからです。

OZK銀行
写真提供: OZK銀行

その機運は2017年に始まりました。その年の9月に、OZK銀行はリトルロックの新キャンパスに初期の247,000平方フィートの本社ビルの建設を発表しました。同行は、その継続的成長を支援するため、本社キャンパスの初期開発と将来の拡張に備え44エーカーの用地を取得しました。会計、財務、情報システム、デジタルサービス、事業の回復力、内部監査、リスク管理、設備、法務、信託、

「リトルロックの豊かな芸術と娯楽の場、美しい自然環境、豊かな遺産も、全国レベルの優れた才能を持つ人材の採用能力に貢献しています。」

ー ジョージ・グリーンソン氏、OZK銀行会長兼CEO

税務分野のスキルを持つ800人から900人の従業員を収容できます。

「我々の故郷の州は、才能ある献身的な労働力を提供し、会社の繁栄と成長を可能にできました。」と会長兼CEOのジョージ・グリーンソン氏は述べました。「リトルロックの豊かな芸術と娯楽の場、美しい自然環境、豊かな遺産も、全国レベルの優れた才能を持つ人材の採用能力に貢献しています。リトルロックの新しいキャンパスは、我々の長期的な成長のための能力を長年にわたって提供してくれます。」とグリーンソン氏は述べました。

さらに最近では、2019年10月に、DXC Technology社はそのコンウェイ事業所で1,200人の新規雇用を発表しました。DXC社が30の州とその他のクライアントのためにビジネスを提供するグローバル中核的研究拠点 (CoE) を設立しており、新しい拠点はヘルスケアとライフサイエンス、自動車とセキュリティITサービスにあります。アーカンソー州との連携に加えて、DXC社は米国42州および地域のクライアントに健康と人的サービスを提供し、財務代理店サービス、メディカル経営情報システム、プログラムの完全性、ケアマネジメント、予防接種登録と適格性サービスを提供しています。DXCのコンウェイ施設には約450人の従業員がおり、米国内のDXC統合メディケイドサービス提供センターのひとつを構成しています。

「我々は、公衆衛生サービスにおける進行中の劇的な変化を管理する上で、アーカンソー州および評議会との官民連携を誇りに思っています。」とDXC社ヘルスケアライフサイエンス主任兼本部長アンドリア・フィッセル氏が述べていました。「コンウェイ

イには優れたチームがあり、ここでの当社ちの拡大は、新たな仕事とキャリアの機会を創出し、教育上のパートナーシップを強化し、経済的にもイノベーションの中心としてこの地域の成長に貢献します。」

フェーエットビルがサンタモニカに出し抜く

また、2019年には、消費財向けのデジタルサプライチェーンマネジメント (SCM) プラットフォームを提供するスタートアップ企業であるSupplyPikeが5年間で180人近い新規雇用を創出する新施設を発表しました。「州の経済が成長を続ける中、この地域の優秀な人材を引きつけ保持するには、多様でユニークな雇用機会の提供から始めます。」とグレッグ・ケスマン社長は述べました。「アーカンソー州が提供するすべてに焦点を当てた、豊かな技術コミュニティの成長を支援できることを大いに期待しています。」

スタートアップの段階に入る前、同社はCaseStack社内の研究開発部門としてダン・サンカー氏が1999年にフェーエットビルで設立・活動を行う株式非公開のクラウドベースの物流会社でした。CaseStack社はサンタモニカにもオフィスがあり、それは新しいSupplyPikeの拠点候補でした。このグループの主な目的は、製品流通全体の物流およびサプライチェーン管理の問題を解決する新しく革新的な方法を創造し、ユーザーがクロスパーティカルなプラットフォームでスムーズに作業できるようにすることです。同社によると、今年は100万以上のSCMインタラクションを管理する予定で、業界最大のプラットフォームになります。◇

熱気を詰め込む州

写真:Getty Images

マーク・アレンド氏

アーカンソー州のように銃器や弾薬メーカーを歓迎したいと思っている州はほとんどありません。フォーブス誌によると、アーカンソー州は銃を所持しやすい州第2位です。ハッチンソン知事が2015年の就任以来初めて経済開発に成功したのは、SIG SAUER社のElite Performance Ammunition (弾薬) 製造事業をケンタッキー州からアーカンソー州ジャクソンビルへ恒久的に移転するという言質でした。この新規用地は事業拡大のための大きな余地を提供してくれます。これがこの場所への移転を同社が決定した主な要因です。

「我々は数年間にわたり、弾薬部門の恒久的な移転場所を探してい

ました。そして現在、アーカンソー州が提供する優れた物理的立地と卓越した経済的刺激政策を受け、理想的な立地を見つけました。」とSIG SAUER社弾薬部門代表ダン・パワー氏は述べました。「ジャクソンビルの新拠点は、当社が成長・拡大し続ける余地を提供してくれますし、輸送や物流の観点からも有益です。」

2015年、ハッチンソン知事はアーカンソー州知事として初めて業界をリードするSHOT Showに参加しました。ハッチンソン知事は、アーカンソー州の代表団を5年連続で会場に案内し、増え続ける銃器・弾薬会社をアーカンソー州に誘致・歓迎しています。アーカンソー州はその後、銃器・弾薬業界の主要な着地点とし

「Fiocchi社は、アーカンソー州の熟練労働力、ビジネス環境、地理的位置に基づいて同州を事業拡大のための主要なターゲットとして決めました。この投資はFiocchi社にとってまたとない機会です。」

— ジェラード・スミス氏、Fiocchi社本部長

て頭角を現しました。

素晴らしい期待

7月、イタリア拠点であるFiocchi Groupの米国子会社であるFiocchi of America社はリトルロックに新しい製造施設を設立する計画を発表しました。小口径弾薬のグローバルリーダーであるFiocchi社は米国Fiocchi社で完全に独立した産業基盤確立のため1500万ドルを投資します。同社は米国を会社の成長を加速させる鍵だと考えています。新工場は、プレミアム製品の製造に注力するとともに、同社の事業計画の重要な柱である市場でのプレミアム分野における地位を向上させます。

「当社は、ここアーカンソー州でFiocchi社の歴史の新たな章に着手することに大いに期待しています。」とFiocchi of America社社長兼CEOのアンソニー・アシテリ氏は述べました。「この工場は最先端の生産施設であり、お客様に優れた製品と比類のないサービスレベルの提供に役立ちます。」

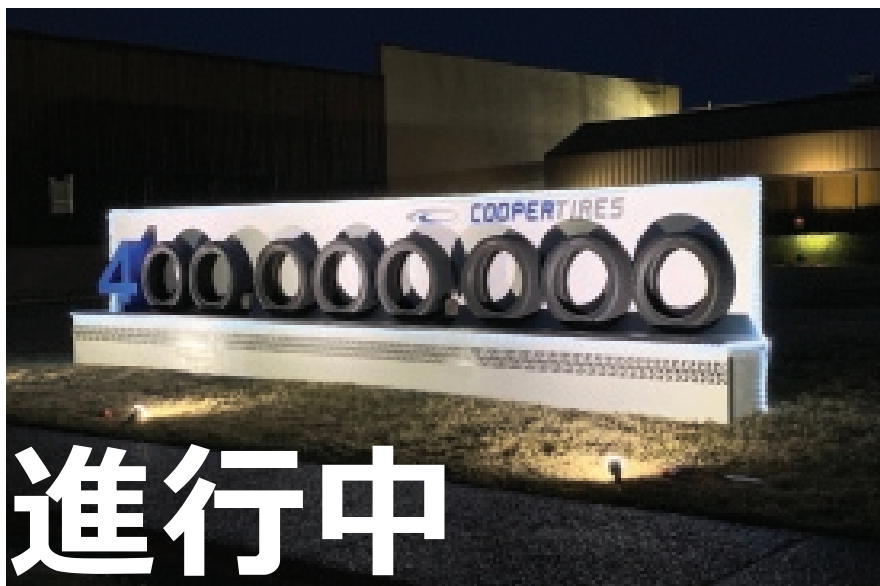
Fiocchi Groupは、140年以上の弾薬製造経験、また米国では37年の製造経験があります。Fiocchi of America社の本社はミズーリ州にあります。現在、グループにとって最も重要な市場が米国なのです。この投資はFiocchi Groupにとって極めて重要な産業上マイルストーンであり、今後12か月間の追加投資に向けた

最初の大きな一歩です。85人の優秀な人材を採用し、施設的能力を十分発揮できるようになれば、さらに人員を増やす計画です。

「Fiocchi社は、アーカンソー州の熟練労働力、ビジネス環境、地理的位置に基づいて同州を事業拡大のための主要なターゲットとして決めました」ジェラード・スミス氏、Fiocchi社本部長は付け加えました。「この投資はFiocchi社にとってまたとない機会です。」

3月には、銃器・弾薬業界事業者団体のNational Shooting Sports Foundation (NSSF、米国射撃競技基金) が、銃器業界の製造、流通、小売、射撃練習場の各事業を、COVID-19の感染拡大時にも開いておくべき重要なサービスにDepartment of Homeland Security (DHS、米国国土安全保障省)が含めてくれたことに謝意を表明しました。COVID-19の集団感染後、銃器と弾薬需要が急増し、アーカンソー州の十数社の製造業者や業界への納入業者がその需要を満たすために24時間365日体制で取り組んでいます。NSSFによると、アーカンソー州の銃器・弾薬部門は1人当たりの経済生産高で第4位です。アーカンソー州では3,200人以上がこの業界に従事しています。

COVID-19の集団感染後、銃器と弾薬需要が急増し、アーカンソー州の十数社の製造業者や業界への納入業者がその需要を満たすために24時間365日体制で取り組んでいます。



順調に進行中

アーカンソー州では、熟練の労働力とメインの産業プレーヤーへのアクセスにより輸送機器製造が順調に進行中。

州

内に10の大手トラック運送会社、80の配送センター、55,000人以上の配送/物流従業員が存在する場合、その州が輸送機器製造のリーダーになることは自然な流れです。それに加えて、この国の中心に位置する素晴らしい位置と、羨ましい共同一貫輸送ネットワークがあり、成功のための三連勝単式の馬券を持っているようなものです。

この業界の企業は当初からアーカンソー州の経済的ストーリーの一部でした。アーカンソー州は1950年半ばから産業誘致を始め、1964年までには、Cooper Tires社がテクサーカナを本拠地としました。2019年の初めCooper Tires社は4億本目のタイヤを生産するという大きな節目を祝いました。これは4億本は、ほぼ5億本と同等で、Cooper Tires社の歴史上、ひとつの工場で生産されたタイヤ本数では最も多い本数です。同社はテクサーカナだけでなく、製造の日のような取り組みを通して市民や未来の労働者を巻き込み続けている

周辺地域でも主な企業であります。ちなみに端から端まで4億本のタイヤを積み上げると、20万マイル近くも伸び、世界約8周分となります。

ジョージアに本社を置く閉鎖型貨物トレーラーメーカーのCynergy Cargo社は、クロセット産業パークに新施設を建設しました。同社は70人の新入社員を採用予定です。

Cynergy Cargo社は、新施設の建設地としてクロセットを選択した理由として、州や地方自治体の長の支援を挙げました。

「プロセスのすべての段階において、当社はクロセット経済開発委員会およびアーカンソー州経済開発委員会から際立つ支援を受けました。」とCynergy Cargo社オーナーは述べました。「進歩の精神に基づき、これらの指導者は市民の雇用機会をより多く創出することに大きな関心を表明しています。」

Cooper社の4億本目の
タイヤ製造のお祝い。

写真提供: Cooper Tires社

同社は最近、初の貨物トレーラーが製造ラインから出た場所でリボンカットを行いました。Cynergy Cargo社はアーカンソー州の輸送機器業界で事業を展開する企業の拡大と多様化に参画します。

ハッチンソン氏が2015年1月に知事に就任したとき、彼の最優先事項のひとつは州の労働力の技能レベルを上げることでした。この目標を達成するため、産業、短大、高専、高校を対象とした官民労働力イニシアティブが創設されました。企業はすぐに働ける熟練した従業員を採用でき、学生は卒業後に高賃金の仕事に就くことができます。

「現在アーカンソー州で事業を行っている企業や、ここに移転しようとしている企業がどのような職業スキルを必要としているにせよ、学生には産業界の要求に応える機会が与えられています。」とハッチンソン知事は述べました。

教育パートナーとして成功している別の輸送機器製造会はPACE Industries社です。アーカンソーノースイースタンカレッジと提携したダイカスト製造およびエンジニアリングソリューションを行っています。PACE社は機材を寄贈し、カレッジはPACE社特有のニーズに合わせて調整した従業員トレーニングとクラスを提供しています。この取り組みによって従業員の質が向上し、Northark Board of Trustees Partnership Awardでの表彰につながりました。

感染拡大が起ころうともアーカンソー州の産業は減速しません。成長を続ける日野モーターズ・マニファクチュアリングUSA社をご覧ください。同社は日野自動車の完全子会社であり、トヨタのグループ会社です。2006年からアーカンソー州マリオンのラインでトヨタのTacoma、Tundra、Sequoia車種のライン向けに車軸、ナックル、サスペンション部品を生産しています。日野自動車はアーカンソー州労働力センターと提携し、生産労働者、機械オペレーター、一般労働者、保守および電気工事者を含む80名の採用公募のための屋外ジョブフェアを7月に主催しました。

また、アーカンソー州の輸送機器製造会社で人材を求めているのはPACE社だけではありません。オセオラに拠点を置くデンソーマニファクチュアリングアーカンソー社も今夏雇用イベントを開催

しました。デンソー社は最先端のHVAC製造施設を運営し、2019年には電動自動車製品、システム、および技術の開発と生産に向けて約16億ドルを投資する計画を発表しました。労働力の質を高める方法を探し続けているデンソー社は、アーカンソー大学と提携しているアーカンソー州の4会社のうちの1社であり、オンラインやキャンパス内のプログラムを通して教育を進めるために従業員に1,000ドルの奨学金を提供しています。この工場は最近、700万時間以上の生産時間の無事故達成でアーカンソー州労働局から表彰されました。デンソー社は持続可能性を強く提唱しており、2030年までに環境負荷を削減するよう取り組んでいます。

アーカンソー州の労働力の質の高さがアーカンソー州に企業が進出・拡大する主な理由です。最近ではGreenbrier Industriess社がアーカンソー州に1995年以来貨車組立工場を持つAmerican Railcar Industriesを買収しました。買収のわずか4か月後、Greenbrier社はアーカンソー州マーマデュークの施設に1600万ドルの投資を行うと発表し、アーカンソー州の従業員に対する同社の信頼を固めました。

Greenbrier社の会長兼CEOのウィリアム・ファーマン氏によると、事業拡大は戦略計画の重要な部分を3つ達成するということです。「まず、中核事業である北米のエンジニアリング・製造事業の強化です」と述べ、「次に、新規および既存の市場での大規模な事業拡大を図り、そして最後に人材基盤の拡大です。マーマデュークの施設の拡張により、Greenbrier社は今後も成長を続けることができるでしょう。」

熟練した労働力と業界の主要企業へのアクセスを備えた交通機器製造業は、実際にアーカンソー州で勢いを増しています。◇



世界に食品を提供し、 成功を高める

アーカンソーの食品会社が根付き、
前年比で成長しています。

サバンナ・キング氏

◀ Tyson Foods社は、食品製造工場の自動化とロボット化促進のために設計された、最先端の新施設を建設しました。Tyson Manufacturing Automation Center (TMAC) はスプリングデールにあります。

写真提供: Tyson Foods社

世

界最大の食品会社のひとつであるTyson Foods社は、ほぼ90年間この州を本拠地としています。ビジネス向けの肥沃な土地としての州の遺産の証が世界恐慌の最中で設立されたTyson社です。その創設者であり、その名も知られているジョン・W・タイソン氏が最初にスプリングフィールドに移住し、1935年に中西部一帯で鶏肉の箱の配送を始めて以来同社は国と世界を養う活動を続けています。実際、Tyson Foods社は米国で生産される鶏肉、牛肉、豚肉の5ポンド中1ポンドを生産し、施設全体で14万1,000人を雇用しています。

アーカンソーをホームと呼んでいる世界的食品会社はTyson社だけではありません。今日では、PepsiCo社 Nestlé社、JBS USA社、Kraft Heinz社やその他の食品会社が、アーカンソー州内に製造施設を持ち、毎年州内で社旗を何枚も立てています。実際、世界の食品・飲料企業の上位25社中23社（収益別）がアーカンソー州に製造施設があります。

2019年末時点で、同州には360の食品・飲料会社があり、55,500人が雇用されています。業界も成長を続けています。2015年1月から2020年8月までの間に、食品・飲料製造業だけでも79件の経済開発プロジェクトが発表されました。これは4,270人分の新規雇用と20億1000万ドルの投資に相当します。

その投資のひとつは、アーカンソー州に何十年も前から続いてきた別の巨大食品会社、Gerber Products社が行いました。1964年から操業しているフォートスミス工場では、プラスチックやガラス容器入りピューレ、ミートスティック、幼児用シリアルなど幅広い食品を生産しています。同社は7月に、工場の拡張と50人のフルタイム雇用創出に3000万ドルを投資すると発表しました。

「私たちはアーカンソー州とフォートスミス市が私たちのプロジェクトを支援するために連携し関与してくれたことに感謝しています」と、Gerber社社長兼CEOのビル・パルツィカ氏が述べました。「Gerber社は、アーカンソー州やフォートスミスコミュニティと長年にわたって関係を築いてきました。我々は今後もその関係が続くことを楽しみにしています。」

アーカンソー州商務省長兼アーカンソー経済開発委員会専務取締役のマイク・プレストン氏はGerber社のアーカンソー州およびフォートスミスコミュニティのパートナーシップを賞賛しました。

「この拡張は、評議会とフォートスミス市が協力してこの地域に信頼の厚い企業を留めておく別の素晴らしい例です。ハッチンソン知事インタビュー知事とプレストン秘書官チームは、このプロジェクトを勝ち取るために、評議会と協力して動いていました。」とフォートスミス地域商工会議所長兼CEOのティム・アレン氏は述べました。「Gerber社のフォートスミスへの継続的投資に感謝します。」 ◆

アーカンソー州 の農業 ランキング

- #1 米の生産
- #2 ブロイラー
- #4 ナマズ (食品サイズ)
- #4 綿および綿の実
- #5 七面鳥
- #10 鶏卵
- #11 穀実用モロコシ
- #11 大豆



才能と技術の 交わる場所

アーカンソー州は戦略的取り組みにより、技術分野への投資を引き続き呼び込んでいます。

サバンナ・キング氏

テクノロジーが私たちの生活を変え続ける中、企業も従業員もオフィスに縛られる必要がないことが分かってきました。それと同時に、企業は沿岸地域に伴う高い税金や出費から逃れ、デジタル製品をより重視するようになっていきます。アーカンソー州はすぐに沿岸部での大移動に気が付き、テクノロジーを中心とした企業の誘致に注力し始めました。

長年にわたり、大手企業はアーカンソー州のビジネス環境の独自性を理解してきました。それゆえ、Walmart社、Tyson Foods社、Murphy USA社、Dillard's社、Windstream Holdings社およびJ.B. Hunt社がすべてアーカンソー州をホームと呼んでいます。実際、145社以上のFortune 500企業がアーカンソー州で3,200以上の事業を展開しています。その中にはHP社、Lockheed Martin社、FedEx社、AutoZone社、Kimberly-Clark Corporation社も含まれます。

アーカンソー州は全米で3番目に生活費の安い州であるだけでなく、事業コストも全米で3番目に低い州です。さらにより大きな市場と直接競争するため、ベンチャーキャピタルは州の重点事業の主要構成要素であり、良い結果をもたらしていま

す。2009年から2019年にかけて、アーカンソー州へのベンチャーキャピタル投資総額は2倍以上となりました。2014年以来、アーカンソー州北西部だけで300以上のスタートアップが始まっています。

いくつかの革新的なテクノロジー企業がコンウェイ市に進出しました。コンウェイの自慢できる部分は、フォーブス誌の「アメリカで起業家になれる7つの場所」にも名を連ねていることです。2019年10月、デジタル情報プロバイダーのDXC Technology社は、コンウェイにオフィスを拡大し、1,200人の雇用の創出を選択しました。これで市内の同社の従業員数は1,600人になります。コンウェイに本社を置くマーケティングテクノロジー会社であるAcxiom社は、1兆以上の取引を7,000を超える世界中のクライアントに提供しています。

First Orion社のストーリーは、アーカンソー州の成功の証です。同社のソフトウェアは、消費者と企業の両方に世界クラスのデータを提供し、通話の透明性を提供しています。2008年の恵まれない創業から、アーカンソー州で200人以上の従業員を抱えるまでに成長し、シアトル、ロンドン、ドバイにオフィスを開設しました。2017年、同社はグローバル本社を北リト



First Orion社のグローバル本社

写真提供: First Orion社

ルロックのアルジェンタプラザに拡張・移転すると発表しました。ここでは数百万ドルをかけて数階建てのオフィスを建設し、成長途上のチームを収容しています。「中央アーカンサスはインスピレーションが湧く場所です」とFirst Orion社会長兼CEOチャールズ・モルガン氏は述べました。「我々はこの地域を卓越したテクノロジーハブへと変貌させる手助けをしています。アルジェンタプラザのこの大きな役割を担うことは光栄です。First Orion社はテクノロジーだけでなくキャリアも構築しています。」 First Orion社はアーカンソー州のテクノロジー企業が世界市場でイノベーションと競争に成功できることを証明しています。

イリノイ州拠点のZebra Technologies社は医療、製造、小売、輸送、物流環境で使われる幅広いデバイスの設計・製造・販売を行っています。2018年の終わりに同社はその施設を拡張し、従業員を100人追加しました。ベントンビルにある8万平方フィートの施設の拡張プロジェクト以前は、同社の米国を拠点とする顧客の多くが、Motorola Solutions社から引き継いだアウトソーシング修理関係を通じてメキシコでのサービスを受けていました。2017年にはZebra社は、これらの製品ラインと各顧客を恒久的にベントンビルに移転しました。

Zebra Technologies社グローバルリペアオペレーション部長のマイク・アンダーウッド氏は「Zebra社はベントンビルでの事業拡大の結果に大いに期待しています。我々のチームは、高度なレベルの技術と修理サービスによって顧客の投資を保護し、Zebraモバイルデバイスで最大のアップタイムと最大パフォーマンスを実現しています。」と述べています。「世界最高水準のサービスを顧客に提供し続けるため、ベントンビルの拡大の次の段階を楽しみにしています。」

勝利の組み合わせ

同州がハイテク関連企業に重点を置いている主な理由は、若年層の住民に収入の得る仕事を用意したいからです。アーカンソー州は米国で初めてプログラミング教育コースを義務化した州です。このプログラムは約5年前に始まり、すでに企業に技術的に準備の整った人材を提供しています。K-12 (幼稚園から高等学校までの教育期間) 後、2014年から2018年の間に、コンピュータサイエンスの学位を取得して卒業した学生数が160.3%増えたことに州は注目しています。

テクノロジーの才能、手頃な人件費、またベンチャーキャピタルの組み合わせを獲得したことで、テクノロジー企業の多様な集団が州に根付きました。◇

製品の輸送と マーケットへの接続



デソトブリッジ

立地とインフラが素
晴らしい運輸産業を
推進します。

ゲイリー・ドーター氏

J.B. Hunt社の輸送サービスは真のアーカンソーストーリーです。J.B. Hunt社は、ジョニー・ブライアンとジョネル・ハントの夫婦により1961年に創業され、Tyson Foods社、George's社、Hudson Foods社およびPeterson Farms社のような北西アーカンソー州の養鶏業者向けに鶏の輸送を始めました。その小さなスタートから、J.B. Hunt社は北米最大の輸送ロジスティクス企業のひとつとしてフォーチュン500社に載るまでに成長し、その12,000台のトラックは全米中の道路を走っています。

輸送管理サービスのリーディングプロバイダーであるTransplace社CEOフランク・マクギーガン氏の言葉を借りるとJ.B. Hunt社の成功は、北西アーカンソーを着実に「グローバル物流拠点」に変えてきた輸送部門を象徴しています。Transplace社は、ローウェルにあるJ.B. Hunt社の拠点からそれほど離れていないロジャーズにオペレーションセ

ンターを開設中です。これはアーカンソー州の輸送スペースへの最近の投資のひとつです。

「言われていることですが、「場所、場所、場所」なのです」とアーカンソー経済開発委員会の事業開発長のベントレー・ストーリー氏は述べています。「誰かが米国全土を網羅する中央配送センターを探しているとしましょう。東西双方の海岸への当社の近さを打ち負かすのは難しいです。より地域的アプローチを求めているシカゴ、ダラス、アトランタをカバーしたい場合でも、三角形を描くとその中心はアーカンソー州になります。」

その有利な立地により、アーカンソー州はそこから550半径マイル以内にある1億人の市場にアクセスできるのです。アーカンソー州が80以上の配送センターと、ArcBest社、Family Dollar Stores社、FedEx Freight社およびWalmart社を含む10社の主要なトラック運送会社をサポートしていることは驚くにあたりません。鉄道と航空サービス、ミシシッピ川の貨物輸送、多数の共同一貫輸送施設を加えると、アー

カンソー州運輸業界は55,000人以上を雇用しています。

アーカンソー州はその中心に位置し、すべてを機能させるインフラを持っています。ノースカロライナ州からカリフォルニア州に至る主要な東西道路である州間高速道路40号線は、州を2分し、首都リトルロックを通っています。州間高速道路30号線は、アーカンソー州とテキサス州やメキシコ州を含む南西部の市場を結んでいます。1,000マイルを超える航行可能な水路が州と世界中の港を結び、鉄鋼、肥料、石油製品、穀物、その他の物資を運んでいます。アーカンソー州の多くの港では鉄道が接続し、複数の輸送手段や配送手段へのスムーズな移行が可能です。

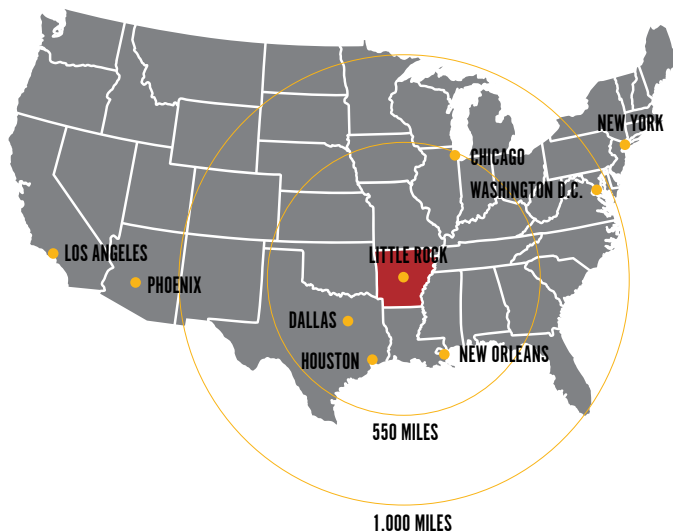
2020年7月、リトルロックは、ミシシッピ川の主要な支流であるアーカンソー川の港に1120万ドル相当のインフラ整備を行いました。その翌日、Amazon社は、州内では同社初となる注文商品発送センターを港に併設する計画を発表しました。2021年に開設予定の注文商品発送センターでは、1,000人以上の雇用が創出される見込みです。

「40社以上の企業が4,000人以上の従業員を雇用しており、リトルロック港は中央アーカンソー最大の産業拠点です」とアーカンソー州上院議員ジョン・ブーズマン氏は述べていました。Amazon社のプロジェクトは、「インフラへの投資が経済成長と雇用拡大を促進することを証明しています。」とジョン・ブーズマン氏は述べていました。

Amazon社のプロジェクトと合わせて、ウェストメンフィスでのCarvana社の4000万ドルの投資は、ストーリー氏によると同州の輸送および物流業界における「大幅な上昇」の別の兆候です。中古車売買のeコマースプラットフォームであるCarvana社は、400人以上の雇用の創出が予想されている流通センターを建設しています。

州内の大小さまざまな町で同様の投資が相次いでいます。警察や企業に制服を納入しているSuperior Groupは、南部の地方のエウドラ

アーカンソー州は、同州から半径550マイル以内にある1億人の市場へのアクセスを提供しています。



にある配送センターの拡張により125人の雇用を創出すると見込んでいます。鉄道車両および船舶の国際的供給業者であるGreenbrier社は、アーカンソー州の北東の一角にあるマーマデュークでの事業を拡大し、1600万ドルと35人の雇用を創出しています。物流系スタートアップのSupplyPike社はフェーエットビルで事業を開始し、Roach Conveyors社はコンウェイに組立工場を2019年に開設しました。すぐに拡大を発表し、フルタイムの従業員数を3倍の45人に増やしました。

Plug and Play Northwest Arkansas社は、アーカンソー州の主要企業が運輸部門の革新に取り組んでいることを示す大胆な例です。2019年にベントンビルで設立されたこのスタートアップアクセラレータは、エンドツーエンドのソフトウェア、ラストマイル効率、3Dセンサー、人工知能ソフトウェアなどのソリューションを開発している世界中の物流スタートアップを引き寄せています。このプログラムはWalton Family FoundationだけでなくJ.B. Hunt社、Tyson Foods社、Walmart社から支援されています。

「テクノロジーは当社の輸送手段を変えつつあり、Plug and Play社との提携は顧客の役に立つソリューションで一流のスタートアップとチームを組む機会を当社に与えてくれます。」とJ.B. Hunt社社長兼CEOのジョン・ロバート氏が述べています。「サプライチェーンとロジスティクスアクセラレータプログラムを北西アーカンソーに導入することで、これらのスタートアップ企業と次のビッグアイデアに取り組む際、イノベーションハブとしての地域の地位を示すことができます。」◇

東

海岸と西海岸、そしてカナダとメキシコの間に位置する中央アーカンソーは、企業に優位性となる独自の組み合わせを提供します。この地域の適切に接続された物流インフラと高度なスキルを持つ労働力から、中央アーカンソーは航空宇宙、自動車、バイオテクノロジー、金融サービス、食品加工、医療、物流、情報技術などのさまざまな産業の中心地となっています。

何社かのグローバル企業がこの地域に拠点を持っており、その中にはAcxiom社、Caterpillar Inc.社、Dassault Falcon Jet Corp.社、Dillard's Inc.社、FIS Global社、LM Wind Power社、L'Oreal USA Products, Inc.社、Stephens Inc.社やWelspun Tubular社、LLC社のような企業も含まれます。

リトルロック空軍基地とキャンプジョー・T・ロビンソンを合わせると、州の年間経済効果は8億ドルを超えます。

100万人以上の人々がこの地域に住み、あらゆる規模の熱意のある企業と教育を受けた労働力を提供しています。中央アーカンソーの主な市にはリトルロック、ノースリトルロック、パインブラフ、ホットスプリングス、コンウェイ、サシー、ジャクソンビルがあります。

リトルロックの港は、鉄道、高速道路、水路への迅速なアクセスと便利な複合一貫輸送ソリューションを提供する地域の物流ハブとして機能しています。その港は448マイルのマクレランドケールアーカンソー川の一部で、ミシシッピ川から北西に向かってタルサの15マイル東に流れています。港には40以上の企業があり、4,000人以上を雇用しています。

同港は2020年7月、総額約200万ドルの改良工事を着工しました。この拡張は、港に位置する2つの新しい会社を見越して、重工業の基準を満たすのに役立ちます。

「この港は、郡の最も重要な資産のひとつです。そのためこの港のコアインフラへの投資は、プラスキ郡政府と私の行政の焦点となってきています」とプラスキ郡判事のバリー・ハイド氏は述べました。「長年待ち望まれたゼウバーロードへの開発と改良によって、港に安全にアクセスする必要のある輸送船の数が増えていくでしょう。必要なインフラが整っていることが、Amazon社、CZ-USA社やHMS Manufacturing社などの企業がプラスキ郡に投資して事業を展開する理由です。雇用が貴重なものとなっている今、我々の投資がさらに中央アーカンソーの魅力を高め、雇用創出につながると確信しています。◇



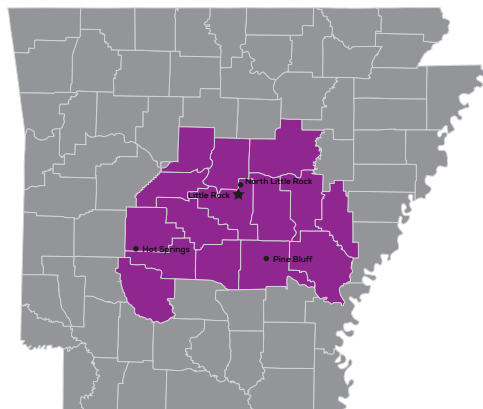
中央アーカンソー

世界へアクセス

サバンナ・キング氏

リトルロック

写真提供：アーカンソー州公園およびツーリズム部門



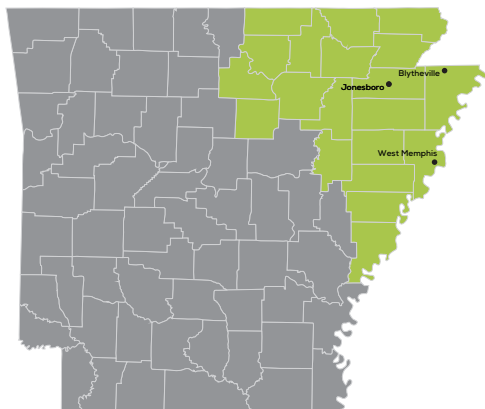
北東アーカンソー

ミシシッピ州の力を活かす

サバンナ・キング氏

デソトブリッジ、ウェストメンフィス

写真提供：アーカンソー州公園およびツーリズム部門



アーカンソー州の北東の境界は、地域の最大の資産のひとつでもあるミシシッピ川によって区画が分けられています。配送、

物流、製造のハブである北東アーカンソーは、グローバル市場への進出を目指す企業にとって魅力ある場所です。この地域の豊かなデルタ地帯の土壌は、世界有数の農地を生み出しています。

ジョーンズバラからウェストメンフィスまで、複数の産業が北東アーカンソー州に肥沃な土地を見出しました。この地域最大の雇用主の中には、Schneider National Carriers社、日野自動車、Family Dollar Distribution社、Robert Bosch Power Tool社などを含みます。同地域では最近、Coca-Cola社やCarvana社のような大手企業の進出が相次いでいる。

何十年もの間、北東アーカンソーは鉄鋼と金属の生産で知られています。Nucor Steel社、Big River Steel社などの企業は、長年にわたりこの地域に多額の投資を行ってきました。ミシシッピ郡とオセオラ市はこの地域、特に鉄鋼産業の中心地です。実際、ミシシッピ郡は工場が集中しているため、米国第2位の鉄鋼生産地域となっています。今年初め、Big River Steel社はオセオラ工場に生産ラインを増設し、従業員を1,000人以上に倍増する計画を発表しました。Nucor Steel社はまた、2021年に操業を開始するため、最近建設された特殊製鋼工場複合施設を建設・拡張しており、2022年までに新しいコイル塗料製造ラインを設備に追加する予定です。

Williams Baptist College、Black River Technical College、Northeast Arkansasを含むこの地域の高等教育機関には、教育を受けた人材基盤があります。ブライスビルにあるアーカンソーノースイースタン大学は、世界有数の鉄鋼労働者訓練センターのひとつである鉄鋼労働者パイプラインを充実させています。

物流的には、この地域には商品を市場に出荷する上で利用できる多くの州間高速道路が削除あります。実際、この地域は米国の中心に位置しているため、自動車貨物は1~2日の運転でこの地域から米国の他の地域に移動可能です。メンフィス国際港はミシシッピ川のテネシー州側とアーカンソー州側の両方を15マイルにわたってカバーしている。この港は、米国内で5番目に大きな内陸港であり、ミシシッピ川の浅喫水部で2番目に大きな内陸港です。◇

ースウエストアーカンソー州でスタートした企業は、他の地域に根を下ろしている企業よりも業績が良いようです — 特に、Walmart社、Sam's

Club社、Tyson Foods社、Simmons Foods社、J.B. Hunt社ような地元で本社を置く企業の小さな始まりを考えれば、それが言えます。

現在、1,400以上のグローバルブランドがこの地域で事業を展開しています。この地域には革新的で、起業家精神があり「Entrepreneur」や「Fast Company」など複数の出版物でスタートアップ企業に最高の場所として認識されています。この地域は、事業の成長と拡大に伴い、多様な資源を持つ起業家を支援しています。

Walmart社は、本拠地であるベントンビルに新しいWalmart Home Officeを開設しました。新しいキャンパスは、この地域の自然環境を補完するよう設計されています。J.B. Hunt社も最近、ローウェル市近郊に事業と地元の労働力を拡大しました。

ノースウェストアーカンソー州は急速に成長し、フェイエットビル、スプリングデール、ロジャース、ベントンビル、シロアムスプリングスのどの都市にも50万人以上の住民が住んでいます。この25年間で人口はほぼ倍増しており、これは主に移民によるものです。2050年までには、この地域の人口が再び倍増すると予想されています。

フォートスミス、ハリソン、ラッセルビルのような都市の堅牢な製造拠点は、勤勉で、手頃な人件費で訓練された労働力を提供します。ラッセルビルにはFortune 500の10以上の部門があり、冷凍食品、踏切、エレベーターの信号設備、パーキングメーター、アルミホイール、黒鉛電極、航空機や自動車部品など、さまざまな製造拠点があります。

この地域はまた、米国人口の中心近くに位置する世界的なインフラを誇っています。半日ほど運転するとカンザスシティ、セントルイス、ダラスフォートワース、リトルロック、タルサやオクラホマシティを含む主要な中西部の市場に到着します。この地域はまた、鉄道、川、航空でもよくつながっています。

Northwest Arkansas National空港はアトランタ、シャーロット、シカゴ・オヘア、ダラス、デンバー、ロサンゼルス、ニューヨーク、サンフランシスコなどビジネス目的地への直行便を毎日運航中です。同空港は地域で操業しているWalmartサプライヤー1,450社を支援しています。

また、この地域には複数の高等教育機関があり、地域の労働力のニーズに応じて新卒者を安定的に確保しています。アーカンソー大学、ジョン・ブラウン大学および北西アーカンソーコミュニティカレッジ全体で毎年4万人の

北西アーカンソー

巨人誕生の地

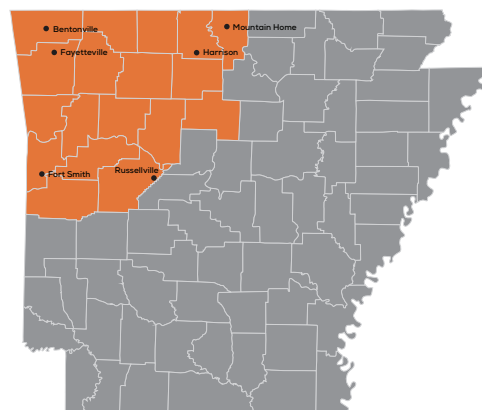
サバンナ・キング氏

マウントネボモニュメントハイキングコース

写真提供：アーカンソー州公園およびツーリズム部門

生徒が入学しています。

この地域に対するWalmartの創業者一族の献身をはっきり示すものとして、アーカンソー大学は7月にWalton Family Charitable Support Foundationから1億9470万ドルの助成金が授与されました。その資金は大学の新たな研究機関の建設に使われます。この研究所には、5つの中核拠点があり、地域、州、国全体でイノベーションを推進する明確なイノベーションクラスターがあります。◇



南アーカンソー

産業の拠点

サバンナ・キング氏

2

1の郡にまたがる南アーカンソーは、機会に恵まれた大手企業の産業拠点です。

ユニオン郡は同州最大（ロードアイランド州とほぼ同じ大きさ）で、塩水貯蔵量としては世界第2位です（死海に次ぐ）。事実、ユニオン郡と隣接するコロンビア郡は、世界の臭素生産量の40%を占めています。ユニオン郡には、世界最大の中密度繊維板工場であるDel-Tin MDFと、2番目の規模の商用発電所であるEntergy-Union Power Stationもあります。

ウォシト郡の境のすぐ上で、2つの主要な製造プロジェクトが航空宇宙部門で始まりました。ロッキード・マーチン社は昨年、カムデンの中核拠点への1億4200万ドルの投資を発表した際、南アーカンソーの高度な技能を持つ労働力と物流資産に光を当てました。同社は、米国およびその同盟国の軍事および防衛作戦に使われるさまざまな製品を製造しています。ロッキード・マーチン社は現在、カムデンの施設で700人の従業員を雇用しており、今後数年間で326人の新規雇用を計画しています。

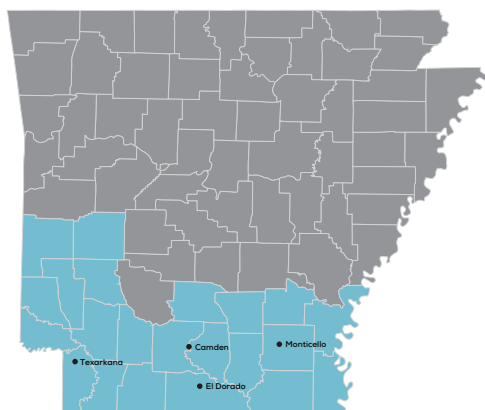
ウォシト経済開発パートナーシップのジェームズ・リー・シリマン理事は、「ロッキード・マーチン社がカムデン地域で提供する高賃金の雇用は、我々コミュニティおよび州全体の生活の質を向上させています。」と述べ、「ゴールデントライアングルでのパートナーシップに感謝しています」と語りました。

カムデンもまた航空宇宙のAerojet Rocketdyne社のホームとなりました。この拡張は、Aerojet Rocketdyne社とアーカンソー州経済開発委員会、カルフーン郡およびウォシト経済開発パートナーシップとの継続的パートナーシップの最新章です。

「航空宇宙・防衛産業は引き続き、アーカンソー州の最大の経済的推進力のひとつとなっています。またこれは信じられないほどの労働力と雇用主が無ければ、実現しませんでした。」とハッチンソン知事は言っています。また、これは信じられないほどの労働力と雇用主が無ければ、実現しませんでした。」とハッチンソン知事は言っています。Aerojet Rocketdyne社がカムデンで成長を続けていることを嬉しく思うとともに、南アーカンソーと我が国の安全保障への投資に感謝しています」◇

ユニオン郡での釣り

写真提供：アーカンソー州公園およびツーリズム部門



働きたい場所で リモートワーキング

在

宅勤務は人によっては困難であり、恩恵にもなります。しかし機会の土地、アーカンソー州では、リモートワーカーがその自然の美しさや多くの屋外レクリエーション施設を利用する多くの機会があります。ズームミーティングは屋内だけでなく屋外でも機能します。家から出てアーカンソーの52州立公園のひとつでWi-Fiが使える場所を見つけてみてはどうでしょうか。1,800のキャンプ場、1,050のピクニック場、208棟のキャビン、5つのロッジ、415マイルのハイキングコースがあります。

「アーカンソー州は、州全体のインターネット接続性改善のために迅速に動いています。これによりリモートアクセスがよりしやすくなっています。」と公園・遺産およびツーリズム部門の閣僚ステイシー・ハースト氏は述べました。「これは知事の優先課題です。現在、農村部や州立公園のインターネット接続性を高めるための資金が用意されていま

す。アーカンソー州は州全体でWi-Fiにアクセスしてリモートで作業する能力を向上させています。それがさらに魅力的な選択肢になるでしょう。」

ハッチンソン知事は2019年7月23日にアーカンソー州ブロードバンド局の設立を発表したのに続き、2019年に「Arkansas Rural Connect (アーカンソー州地方コネクスト)」と称しアーカンソー州ブロードバンド局内で新たに2500万ドルの助成プログラムを発表しました。目標は2019年発表の「州ブロードバンド計画」概要通り、2022年までにアーカンソー州全域の農村地域に高速ブロードバンドを提供することです。アーカンソー州地方コネクスト (ARC) プログラムは、500人以上のコミュニティが高速ブロードバンドを利用できるようにするための助成金を提供するものです。

「経済の長期的な成功は起業家が利用できる資源によって決まるでしょう。そして高速ブロードバンド接続は

マーク・アレンド氏

上:
ベティットジーンの見晴らしの良い高台で家族と見開きページ
ビレッジクリークで乗馬
フォッシルフラットでマウンテンバイク走
写真提供: アーカンソー州公園・遺産
およびツーリズム部門

「生活の質という観点から見ると、私たちの州には魅力的な点がたくさんあります。」

— スティシー・ハースト氏、アーカンソー州公園・遺産おび

最優先事項です。」とハッチンソン知事は述べていました。「アーカンソー州地方コネクティブプログラムは、州全体のインターネット接続性という目標の達成に必要な重要資金を州が地域コミュニティに提供できるようにする重要なツールです。」

ワーク・レジャーバランスを見つける

感染拡大が収束するまで、労働形態がオフィスビルから労働者が必要とする、あるいは望む場所へとシフトしている現在、この資金調達はより重要となっています。

「アーカンソー州は人口約300万人の小さくインターネットがつながりやすい州です。」とハースト閣僚は言います。

「私たちは高レベルのインターネット接続を用意しています。自宅やコーヒESHOPで仕事をしながら必要な人とつながれるというメリットがあります。」

従業員が州全体に散らばっている多くの屋外設備を利用してリモートで働けば、ワーク・レジャーバランスの新感覚となります。

「生活の質という観点から見ると我々の州はとても魅力的です。」とハースト氏は述べています。「我々の州では自然やアウトドアへの多くのアクセスが可能です。私たちの州全体がサイクリングセンターになりつつあります — 北西アーカンソーがリードしてきましたが中央アーカンソーも同様です。我々は東部アーカンソーで素晴らしい84マイルのハイキングコースを整備しています。リモートで働いたり、自転車に乗ったり、ランチに行ったり、ちょっとした運動などが、アーカンソー州ではとても魅力的で非常にやりやすいです。それはアウトドアの機会がとても近くにあるからです。ミッドタウンのリトルロックからでもウエストリトルロックとピナクル山脈とラトルスネークリッジまでは15分以内で到着します。アーカンソー川ハイキングコースまでは5分（17マイル）です。アーカンソー州では公園や連邦政府の所有地へのアクセスがとても便利です。」 ◆





目的地アーカンソー

ゲイリー・ドーター氏

森

自然の州は本物に触れる旅

林に覆われた丘、手つかずの湖、小川、魅力的な渓谷で知られる自然の州、アーカンソーは、訪れる人に忘れられない体験を提供します。この州は、ダイヤモンド採掘や、公民権運動の先駆者たちの足跡をたどること、野生の急流撮影、心から楽しめる食事などの機会を旅行者に提供する貴重な目的地です。

「アーカンソー州は、自然の美しさ、アウトドアアドベンチャー、芸術、文化、豊かな歴史と遺産をみなに提供し、あらゆる年齢、民族、背景の人々を魅了する強力な観光内容があります。」とアーカンソー州公園・遺産およびツーリズム部門の長官ステイシー・ハースト氏は述べています。

神秘は知られています。2019年、アーカンソー州は3600万人以上の旅行者を迎え、年間10.2%増という目覚ましい伸びを見せました。旅行支出総額は76億8000万ドルで、2018年から4.2%増でした。現在では7万人弱が州の旅行業界で働いています。

ようこそ、アーカンソー州はリラックスしてくつろぐには最高の場所です。ここに見逃せないアーカンソー州スポットを9つ紹介します。

クレターオブダイヤモンド州立公園。世界で唯一、一般に公開されている

「拾った人が取っておける」クレターオブダイヤモンドは、ウォシト国有林南にあるマーフリーズボロの町に世界中の人々を引き寄せる他に類を見ない体験ができます。この公園を訪れた人は、火山のクレターの浸食された表面である37エーカーのフィールドで、さまざまな岩や鉱物、宝石を探します。見つけたものは何でも自分のものになります。この公園で1924年に発掘された40.23カラットのアンクルサムダイヤモンドは、米国でこれまでに発見された最大のダイヤモンドです。

ジョニー・キャッシュの幼年時代の家。アメリカの憧れのミュージシャンであるジョニー・キャッシュ氏は、ミシシッピリバーデルタのアーカンソー州の町ダイエスで育ちました。大恐慌時代に連邦緊急救済局によって建てられた彼の少年時代の家は念入りに修復され、2018年に国家歴史登録財に登録されました。毎年10月にこの場所で開催されるJohnny Cash Heritage祭は、彼の子ども時代を形作った音楽の伝説とニューディールプログラムを称える3日間の祭典です。

ブランチャードスプリングス洞窟群およびレクリエーションエリア。絶えず変化し成長し続ける「生きている洞窟」

バッファローナショナルリバーでは保護された野生生物保護区の絶景が見られます。

出典:写真提供: アーカンソー州公園・遺産およびツーリズム部門

です。ブランチャードスプリングス洞窟群は世界で最も壮観な洞窟のひとつです。オザーク国有林にあり、洞窟の下にはミラーレイク（鏡湖）と呼ばれる、表面がガラス張りのようなマス池に流れ込む湧水によって形成されたと考えられています。ブランチャードスプリングスには、キャンプ場、釣り場、水泳場、サイクリングコース、ハイキングコースもあります。

アメリカ芸術クリスタルブリッジミュージアム。 2011年にアリス・ウォルトン氏とWalton Foundationがベントンビルに設立されたこの美術館は、米国の美術コレクションの中でも最大級のコレクションをひとつ屋根の下に収蔵しています。アンディ・ウォーホル、ノーマン・ロックウェル、ジョージア・オキーフなどの作品をはじめ植民地時代から現代まであまり知られていない逸品もあります。120エーカーの敷地には、3マイル以上のハイキングコースがあります。

バッファローナショナルリバー。 バッファローナショナルリバーは、オザーク山脈を135マイルにわたって自由に走る、国立公園局が管理する壮大な野生生物保護区です。鹿、ボブキャット、ツキノワグマ、ワシ、無数の魚や鳥が生息するこのエリアでは、キャンピングカーのレンタル、キャンピングカー駐車場があり、ハイキングや釣りが楽しめます。カヌーでの数日間の旅は、他に類を見ない大自然の冒険となります。

エッセパスミュージアム&ストア。 この多岐にわたる博物館は、バッグとは女性が必要品をいれて持ち歩く実用的なものではなく、むしろ女性の本質の延長であるという考えに捧げられています。来館者は、女性の社会的地位の変化をバッグの選択が物語っていることに気づきます。2013年に設立されたこの美術館は、オーナーのアニタ・デビス氏の個人コレクションから選ばれた巡回展示

から発展しました。

リトルロック中央高等学校国立史跡。 2,500人以上の学生が在籍し、今でも活発な教育活動が続いているこの歴史ある学校は、人種差別撤廃が始まった場所です。1957年、アメリカ陸軍は学校の初日、黒人のティーンエイジャー9人を無事に授業へとエスコートしました。学校の向かいにあるベンチは、「Little Rock Nine (リトルロックの9人)」のエリザベス・エクフォードさんが、国の警備員に阻まれて学校に入ることを阻止されて座った椅子のレプリカです。

ソーンクラウンチャペル。 2020年に創立40周年を迎え、北アーカンソーのオザーク山脈にあるソーンクラウンチャペルは、簡素さと自然主義建築の記念碑です。フランク・ロイド・ライトの弟子であるアーカンソー州出身のフェイ・ジョーンズ氏は、畏敬の念を起こさせるこの建造物を、周囲の森とほとんど区別がつかないものにしました。チャペルのシンプルなデザインと荘厳な美しさは、批評家が現代で最も優れた宗教的な場所と呼んでいます。

ジョーンズの BBQ ダイナー。 マリアナにあるハロルド・ジョーンズ氏が所有・運営するストレートバーベキューレストランは、南部で最も古い黒人所有のレストランと考えられています。2012年、名門のジェームズ・ビアード財団は、このレストランを「アメリカ・クラシック」に指定しました。Garden & Gunはそれを「バーベキューバケットリスト」と名付けました。メニューには、マスタードベースのコールスローの有無にかかわらず、厚切りの豚肉がポンド単位、または食パンやサンドイッチに載せて提供しています。Jones Bar-B-Q Dinerは午前6時に開店し、材料が無くなるまで営業しています。◇

地方 接続

アーカンソー州は地方のコミュニティに投資し、ブロードバンドへのアクセスを改善しています。

ア

ーカンソー州ブロードバンド計画を2019年7月に策定したハッチンソン知事は、まるで将来を水晶玉で見ていたかのようでした。高速インターネットアクセスへのアクセスの必要性は、生活様式の至る所に存在しており、しばらく前からありましたが、COVID-19の時代には必要性

が増してきました。

「COVID-19危機によって、ブロードバンド接続はますます必要不可欠なものとなりました。」とマイク・プレストン商務長官は述べました。「遠隔医療、遠隔教育、テレワークはすべて、強力なブロードバンド接続を必要とします。感

染拡大は州知事のプログラムの需要を増大させています。この困難な時期にアーカンソー州を持続させるためには時宜を得た不可欠なものです。」

4月にアーカンソー州商務省は、アーカンソー州地方コネクト (ARC) のブロードバンド接続助成プログラムを開始しました。これは、アーカンソー州の都市、郡、コミュニティが地方部にブロードバンド接続を普及させるた

サバンナ・キング氏

めの助成金を提供します。対象となるのは、人口が500人以上で、そのうちの少なくとも200人がブロードバンド接続に対応しておらず、サービス提供が80%以下のコミュニティです。コミュニティが基準を満たしていない場合、基準を満たしている周囲のコミュニティ



写真:Getty Images

イと連携できます。

高速ブロードバンドの速度は、下りが25Mbps以上、上りが3Mbps以上でなければなりません。可能なプロジェクトには、サービスがまったく提供されていない地域へのブロードバンドの導入やサービスが不十分な地域へのアップグレードが含まれます。

ハッチンソン知事は「ブロードバンド接続は、世界規模で競争するための優れたイコライザです」と述べました。「地方のアーカンソー州の学生が、世界中の大都市の学生と同じ情報にアクセスできるのです。」

商務省主任法律顧問でアーカンソー州地方コネクスト (ARC) プログラムのブロードバンド接続執行責任者であるスティーブン・ポーチ判事に話を聞きました。ポーチ氏は、アーカンソー州の

ARC (地方コネクスト) 助成プログラムを監督・管理し、設立当初からプログラムに参加しています。

アーカンソー州の事業は、ブロードバンド接続へのアクセス改善からどのような恩恵を受けるのでしょうか？

ポーチ氏:ブロードバンドは、事業拡大や立ち上を行う場所を決定する際、企業にとって重要な考慮事項です。アーカンソー州内外のビジネスが、アーカンソー州の地方に拡大できるでしょう。つまり、雇用です。アーカンソー州の企業はまたウェブサイトを通じて、地方のコミュニティとつながるのが難しい人々にサービスを提供できます。ブロードバンドは、あらゆるビジネスの成長に欠かせません。



「ブロードバンドは、事業拡大や立ち上を行う場所を決定する際、企業にとって重要な考慮事項です。**アーカンソー州内外のビジネスが、州内の各地に拡大できるでしょう。」**

— スティーブン・ポーチ判事。商務省主任法律顧問兼アーカンソー州地方コネクト (ARC) プログラムのブロードバンド接続執行責任者

在宅勤務をする人が増えている中、この取り組みが人材の募集や採用にどのような影響を与えとお考えですか？

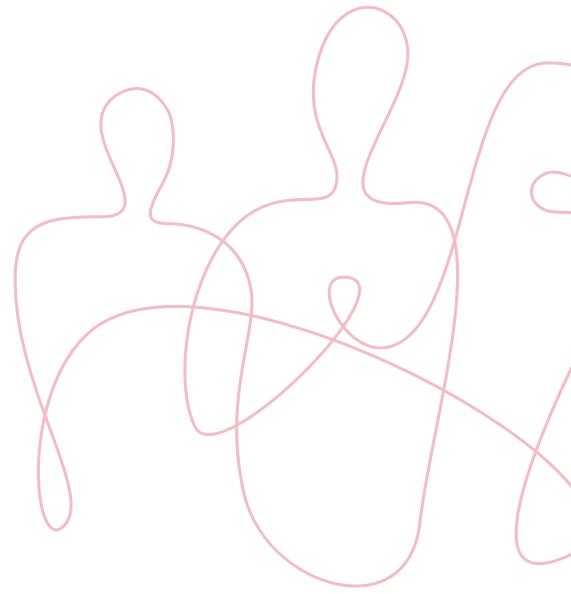
ポーチ氏： どの企業も最高の人材を引きつけて、事業を拡大したいと考えています。COVIDの感染拡大により、多くの企業で従業員に在宅勤務を義務付ける必要が生じています。在宅勤務を認めている企業は、在宅勤務を行うことで多くの効率化を実現しており、社内の特定のポジションにテレワークの選択肢を提供している場合があります。テレワークの選択肢を推進する企業は、現在の場所からの地理的な移動を望まないかもしれないスター級の才能にとって非常に魅力的です。テレワークの選択肢があれば、どのような企業でも応募者数が必ず増えます。

この取り組みが直面している大きな課題は何ですか？

ポーチ氏:より大きな課題は、アーカンソー州でブロードバンドが本当に提供されていないか、十分なサービスを受けていないかを見極めることです。連邦通信委員会 (FCC) エリアマップはかなり誇張されています。FCCエリアマップではカバーされているように見えても、最低25Mbps/3Mbpsでカバーされていないコミュニティからの問い合わせ電話を定期的に受けています。ホームページ www.broadband.Arkansas.gov でスピードテストがあります。これは、アーカンソー州のどの地域が実際にブロードバンドのサービスを受けているか、受けていないかを判断する上で役立ちます。スピードテストをクリックすると、下にスクロールして調査を完了します。その調査が完了すると、我々のオフィスに送信され、私たちのオンラインマップに追加されます。アーカンソー州内のどの地域の人でも、オンラインでスピードテストをクリックして調査を完了することをお勧めします。

アーカンソー州は人口500人以上の中心地へのアクセスという目標の達成にどの程度近づいているでしょうか？

ポーチ氏:やらなければならない仕事がたくさんあります。しかし、我々は確実に正しい方向に向かっていきます。500人の人口基準とコミュニティでサービスを受けられない市民数の両方に柔軟性を持たせる補足的な緊急規則の承認を受けました。最少のコミュニティだけでなく、電力企業のような他団体も補助を申請する資格があります。これにより、リソースの有効活用が可能となり、25Mbps/3Mbps以上のブロードバンド速度を提供できるプロジェクトに多くの人が応募できるようになります。現在、500人未満の地域社会とのコミュニケーションを図っています。我々の目標は、アーカンソー州民全員がブロードバンドを使えるようにすることです。◇





▲ マリオン郡バッファローポイントの見晴らしハイキングコースからの眺め

➤ ストーン郡のオザークセントフランシス国有林にあるブランチャードスプリングス洞窟

▼ ケイン・クリーク湖をカヤックで



写真提供: アーカンソー州公園・遺産
およびツーリズム部門



▲ リトルロックの夕暮れ

➤ バッファローリバー
でフライフィッシング

▼
ハイウェイ23ブリッジ





△ ブリンクリー近郊のルイジア
ナパーチェス州立公園

◀ マウントネボ州立公園で
ハンググライダー

▽ コンウェイ郡ベティットジーン州立公園





▲ ウォルマートミュージアム
ベントンビル

➤ ホワイトリバーをクルーズ

▼ 毎年ウェイナーで行われるアーカンサス
ライスフェスティバル





▲ マラードダック

➤ シュガーローフマウンテンから
フェアフィールドベイを見渡す

▼ ノースウッドをマウンテンバイク走





▲ ミシSSIPPI川をQuapaw Canoe Comanyがガイドツアー

➤ ユニオン郡でのバス釣り

▼ ウェストメンフィスとミシSSIPPI川

